

ESET セキュリティ ソフトウェア シリーズ製品 運用ガイド

# ベースアップデート編

第 13 版 最新アップデート日 2018/12/13

© Canon IT Solutions Inc. 2018

本資料の著作権は、キヤノン IT ソリューションズ株式会社へ帰属します。キヤノン IT ソ リューションズ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態および手段を問わず、本 書またはその一部を複製することは禁じられています。本資料の作成にあたり、細心の注 意を払っていますが、本書の記述内容に誤りや欠落があっても、キヤノン IT ソリューショ ンズ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。また、本資料の内容は、予告なし に変更される場合があります。

ESET、ESET Security Management Center、ESET Remote Administrator、ESET Endpoint Security、ESET Endpoint アンチウイルス、ESET File Security、ThreatSense は、ESET, spol.s r.o.の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Active Directory は、米国 Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

# 目次

1	はじめに4
2	本資料の構成4
3	ベースアップデートについて5
3.1	ベースアップデートとは5
3.2	ベースアップデート時の検出エンジン(ウイルス定義データベース)容量
3.3	ベースアップデート時に発生しやすい障害8
4	障害を発生させないために11
4.1	障害を発生させないための設定11
4.2	障害の回避方法12
4.3	障害が発生した場合の対処方法19
5	ケース別設定事例
5.1	同じ時間帯に検出エンジン(ウイルス定義データベース)をアップデートしている場合25
5.2	1 台のミラーサーバーで多数のクライアントがアップデートする場合
5.3	拠点間のネットワーク帯域が細い場合46
6	よくある質問とトラブルシューティング
7	製品サポート情報
7.1	ご意見、ご質問のお問い合わせ先58
7.2	製品 Q&A について
8	補足資料
8.1	アップデートタスクの配布手順59
8.2	検出エンジン(ウイルス定義データベース)のダウンロード方法62
8.3	オフライン更新の手順
8.4	検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデート手順
8.5	クライアントの設定画面からアップデートスケジュールを変更する手順
8.6	クライアントの設定画面からアップデートサーバーを変更する手順
8.7	ESET File Security for Microsoft Windows Server を利用したミラーサーバー構築手順73

1 はじめに

本資料は、ESET セキュリティ ソフトウェア シリーズ製品 運用ガイド ベースアップ デート編です。ESET 製品の検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデー ト時に発生するベースアップデートについて、説明した資料です。

なお、以下のプログラムで構築したミラーサーバー機能にはナノアップデート機能が搭載され、ベースアップデート時の負荷が軽減されます。

- ESET Remote Administrator V5.3
- ・ESET File Security for Microsoft Windows Server V6.2 以降
- ・ESET Endpoint Security V6.2 以降
- ・ESET Endpoint アンチウイルス V5.0 以降

また、「ミラーツール」で取得した検出エンジン(ウイルス定義データベース)をミラ ーサーバーで公開する場合も、ナノアップデート機能が有効になり、ベースアップデー ト時の負荷が軽減されます。

詳細は『3.2 ベースアップデート時の検出エンジン(ウイルス定義データベース)容量』 をご参照ください。

2 本資料の構成

本資料は、主に4つの構成に分かれています。 はじめに、『3 ベースアップデートについて』をお読みいただき、ベースアップデート についてご理解いただいた後、ご使用の環境に応じて『4 障害を発生させないために』、 『5 ケース別設定事例』に記載されている設定を実施してください。また、弊社サポー トセンターにお問い合わせが多い質問をまとめた『6 よくある質問とトラブルシューテ ィング』についても、あわせてご参照ください。

本資料の構成

**『3 ベースアップデートについて』** 

『ベースアップデートについて』では、ベースアップデートの仕組みやベースアップ デートが実施された場合に発生しやすい障害について説明します。

『4 障害を発生させないために』

『障害を発生させないために』では、ベースアップデート実施に障害が発生しないための設定や障害が発生した場合の対処方法について説明します。

『5 ケース別設定事例』

『ケース別設定事例』では、3つの構成を例に設定の変更例について説明します。

『6 よくある質問とトラブルシューティング』

『よくある質問とトラブルシューティング』では、弊社サポートセンターにお問い合わせが多い質問について説明します。

3 ベースアップデートについて この章では、ベースアップデートの仕組みやベースアップデート実施時に発生しやす い障害について説明します。

3.1 ベースアップデートとは

はじめにベースアップデートについて説明します。

ESET 製品の検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートは、通常差分 アップデートでおこなわれます。

差分アップデートでは、基準となる検出エンジン(ウイルス定義データベース)から、 最新の検出エンジン(ウイルス定義データベース)との差分情報のみ配信します。こ れにより、アップデートサーバーからすべての検出エンジン(ウイルス定義データベ ース)を配信する必要がなく検出エンジン(ウイルス定義データベース)の容量を抑 えることができます。



図1 差分アップデートのイメージ

しかし、この差分アップデートは、検出エンジン(ウイルス定義データベース)のア ップデート処理を繰り返すことにより、フラグメントが発生します。

そのため、検出エンジン(ウイルス定義データベース)の容量が肥大化し、効率的に ウイルス検査がおこなえない欠点があります。

そこで、ESET 製品は、検出エンジン(ウイルス定義データベース)の容量が一定の容量を超えると、検出エンジン(ウイルス定義データベース)の再構築をおこない、再構築した検出エンジン(ウイルス定義データベース)を配信しています。弊社では、 この再構築した検出エンジン(ウイルス定義データベース)の配信とアップデート処理のことを、『ベースアップデート』と呼んでいます。



図 2 検出エンジン(ウイルス定義データベース)の再構成イメージ

3.2 ベースアップデート時の検出エンジン(ウイルス定義データベース) 容量

ここでは、ベースアップデート時に配信される検出エンジン(ウイルス定義データベ ース)の容量について説明します。

ESET 製品では、通常1日に4~5回程度、数KBから数百KB程度の検出エンジン(ウイルス定義データベース)が配信されます※1。

しかし、ベースアップデートが実施された場合、再構築された検出エンジン(ウイル ス定義データベース)が配布されるため、容量の大きいデータ(最大約 40MB 前後※2) が配信されます。

実施日時(日本時間)	検出エンジン (ウイルス定義データベース)のサイズ
2016年07月19日	最大約 46MB
2016年05月26日	最大約 15MB
:	
2010年04月19日	約 25MB

表 1 過去に実施されたベースアップデート

- ※1 検出エンジン(ウイルス定義データベース)の間隔、容量は、ウイルスの発生状況などにより変 動します。
- ※2 ベースアップデート時の検出エンジン(ウイルス定義データベース)容量は固定(約 40MB 前後) ではありません。

ウイルスの発生状況などにより容量が増加、減少する可能性があります。

※3 2010 年以降、ベースアップデート時に配信される検出エンジン(ウイルス定義データベース) のサイズは最大 40MB まで増加しています。また、数 MB~約 15MB のベースアップデートが 月に1回程度配信されています。

なお、以下のプログラムのミラーサーバー機能にはナノアップデート機能が搭載されています。

- ESET Remote Administrator V5.3
- ・ESET File Security for Microsoft Windows Server V6.2 以降
- ・ESET Endpoint Security V6.2 以降
- ・ESET Endpoint アンチウイルス V5.0 以降

また、「ミラーツール」で取得した検出エンジン(ウイルス定義データベース)をミラ ーサーバーで公開する場合も、ナノアップデート機能が有効になります。 本機能によりクライアントがミラーサーバー経由でベースアップデートを実施する際 に、クライアントが ESET 社のアップデートサーバーから直接検出エンジン(ウイルス 定義データベース)をアップデートする場合と同様に、通常サイズ(数 KB〜約 5MB) の少ない容量で検出エンジン(ウイルス定義データベース)をアップデートでき、ベ ースアップデート時の負荷が軽減されます。

### (注意事項)

ナノアップデート機能を適用する場合は、前述のプログラムのミラーサーバー機能をご利用いただくか、直接インターネット上から検出エンジン(ウイルス定義データベース)を 取得してください。ESET File Security for Microsoft Windows Server V4.5、ESET File Security for Linux V4.0 / V4.5 で構築したミラーサーバーから検出エンジン(ウイルス 定義データベース)をアップデートする場合はナノアップデートの対象になりませんので ご注意ください。

ナノアップデートは差分アップデートです。差分が有効な期間の目安としては最終アップ デートから約4日間ですので、こまめに検出エンジン(ウイルス定義データベース)をア ップデートしてください。また、ミラーサーバー自身の検出エンジン(ウイルス定義デー タベース)のアップデートは、ナノアップデートの対象にはなりませんのでご注意くださ い。

なお、検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートがこまめにおこなえな いなどナノアップデートが使用できない場合は、ベースアップデート対策が必要となる場 合があります。引き続き本文書を参照いただき、環境にあった対策をご検討ください。 3.3 ベースアップデート時に発生しやすい障害

ここでは、ナノアップデートが適用されない環境でベースアップデートが実施された 場合に発生しやすい障害について説明します。

前項目『3.2 ベースアップデート時の検出エンジン(ウイルス定義データベース)容量』 でも説明したように、ベースアップデートが実施された場合、ナノアップデートが適 用されない環境では、通常配信される検出エンジン(ウイルス定義データベース)よ り容量の大きな検出エンジン(ウイルス定義データベース)(最大約 40MB 前後)が配 信されます。そのため、以下のような障害が発生する場合があります。

【 ベースアップデート時に発生しやすい障害 】

障害① ネットワークトラフィックが増加する 障害② ミラーサーバーに負荷がかかり、サーバーのレスポンスが低下する 障害③ 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートに失敗する

以下に、ナノアップデートが適用されない環境でベースアップデートが実施された場 合に発生しやすい障害について説明します。

障害① ネットワークトラフィックが増加する

ベースアップデートが実施された場合、通常のアップデートに比べ容量の大きな 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のダウンロードが必要になります。 そのため、インターネット回線や社内ネットワーク回線の帯域が小さい場合、ネ ットワークトラフィックが増加する可能性があります。



図3障害イメージ

Call 011 キヤノン IT ソリューションズ株式会社

障害② ミラーサーバーに負荷がかかり、サーバーのレスポンスが低下する

検出エンジン(ウイルス定義データベース)が実施された場合、通常のアップデ ートに比べ容量の大きな検出エンジン(ウイルス定義データベース)のダウンロ ードが必要になります。そのため、検出エンジン(ウイルス定義データベース) のダウンロードに時間がかかります。1台のサーバーで多数のクライアントをアッ プデートしている場合、接続数が増加し、ミラーサーバーに負荷がかかる可能性 があります。また、他のシステム(業務アプリケーションやデータベースサーバ ーなど)がインストールされているコンピューターにミラーサーバーを構築して いる場合、一時的にコンピューターのレスポンスが低下し、他のシステムの動作 に影響を及ぼす場合があります。



図4 障害イメージ

障害③ 検出エンジン (ウイルス定義データベース) のアップデートに失敗する

ベースアップデートが実施された場合、通常の配信に比べ容量の大きい検出エンジン(ウイルス定義データベース)が配信されます。そのため、ESET 社のアップデートサーバーとミラーサーバーまたはクライアントの間に、プロキシサーバーやキャッシュ型のファイアウォールが存在する場合、ネットワーク機器に実装されているダウンロードサイズの制限機能などにより、検出エンジン(ウイルス定義データベース)のダウンロードが失敗する場合があります。



以上のように、ナノアップデートが適用されない環境でベースアップデートが実施された場合、容量の大きなデータが配信されるため、通常の検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートに比べ、障害が発生する可能性が高くなります。

次の章では、これらの障害を未然に防ぐための設定について説明します。

4 障害を発生させないために

この章では、ナノアップデートが適用されない環境でベースアップデートが実施され た場合に、発生しやすい障害を未然に防ぐための設定について説明します。

4.1 障害を発生させないための設定

ここでは、ナノアップデートが適用されない環境でベースアップデートが実施された 場合に発生しやすい障害を未然に防ぐための設定について説明します。『3.1 ベースア ップデートとは』でも説明しましたが、ナノアップデートが適用されない環境でベー スアップデートが実施された場合、通常より大きな容量の検出エンジン(ウイルス定 義データベース)が配信されます。そのため、ネットワークトラフィックの増加やミ ラーサーバーのレスポンス低下などの現象が発生することがあります。上記現象は、 以下のような設定をおこなうことで回避することが可能です。

#### 【 現象を回避するための設定 】

方法① クライアントのアップデート時間を分散する

- 方法② IIS サーバーを構築し、検出エンジン(ウイルス定義データベース)を 公開する
- 方法③ 拠点ごとにミラーサーバーを構築し、アップデートサーバーを分散する
- 方法④ 管理サーバーからアップデートタスクを配布する
- 方法⑤ ネットワーク機器を利用し帯域制御をおこなう
- 方法⑥ CD-ROM や USB メモリなどを利用したオフライン更新をおこなう

回避方法		更新の手間	設定変更 の手間	サーバの 構築	ネットワー クへの負荷	規模	前提条件
方法① 更新時間を分ける	ESMC / ERA を使用してクライアントを 管理していない場合	手間が かからない	手間が かからない	必要力ない	軽減される	小~中規模	ESMC / ERA サーバーを使用して クライアントを管理している
	ESMC / ERA を使用してクライアントを 管理していない場合	手間が かからない	手間が かかる	必要力ない	軽減される	小規模	
方法② IISサーバを構築する		手間が かからない	少し手間が かかる	必要がある (IISサーバ)	軽減される	中~大規模	IISのインストール
方法③ ミラーサーバを構築する	ESMC / ERA を使用してクライアントを 管理していない場合	手間が かからない	少し手間が かかる	必要がある (ミ <del>チー</del> )の	大幅に 軽減される	中~大規模	ESMC / ERA サーバーを使用して クライアントを管理している
	ESMC / ERA を使用してクライアントを 管理していない場合	手間が かからない	手間が かかる	必要がある (ミナー)の	大幅に 軽減される	小規模	
方法④ 更新タスクを配布する		手間が かかる	手間が かからない	必要ない	軽減される	小~中規模	ESMC / ERA サーバーを使用して クライアントを管理している
方法⑤ ネットワーク機器による制	1)御	手間が かからない	手間が かかる	必要ない	軽減される	小~中規模	ネットワーク機器が必要
方法⑥ オフライン更新	ESMC / ERA を使用してクライアントを 管理していない場合	手間が かかる	手間が かからない	必要ない	大幅に 軽減される	小規模	ESMC / ERA サーバーを使用して クライアントを管理している
	ESMC / ERA を使用してクライアントを 管理していない場合	手間が かかる	手間が かかる	必要ない	大幅に 軽減される	小規模	

#### 表 2 各回避方法の特徴

次の項では、ナノアップデートが適用されない環境でベースアップデートが実施され た場合に発生しやすい障害を未然に防ぐための具体的な設定方法と各方法の特徴およ びメリット・デメリットについて説明します。

## 4.2 障害の回避方法

ここでは、『3.3 ベースアップデート時に発生しやすい障害』で説明した、ナノアップ デートが適用されない環境でベースアップデートが実施された場合に発生しやすい障 害を回避するための具体的な設定について説明します。以下の各設定方法を参照いた だき、ご使用の環境に合った設定変更や運用方法を実施してください。

方法① クライアントのアップデート時間を分散する

多数のクライアントから同時に検出エンジン(ウイルス定義データベース)のア ップデートがおこなわれると、ネットワークトラフィックの増加やミラーサーバ ーに負荷がかかります。そのため、各クライアントのアップデートスケジュール をいくつかのグループに分け、同じ時間帯にアップデート処理をするクライアン トを分散します。

この方法は、クライアントのアップデートスケジュールを変更することで、簡単 に設定することができます。具体的な設定手順については、『5.1 同じ時間帯に検 出エンジン(ウイルス定義データベース)をアップデートしている場合』をご参 照ください。



図6 各クライアントのアップデート時間を分散する場合

項目	説明
特徴	ミラーサーバーの追加やネットワーク構成を変更できな
	い場合に最適な方法です。
設定・運用手順	① 各クライアントのグループ分けとアップデート時間の
	検討
	② アップデートスケジュールの変更 (ESMC/ERA からコ
	ンフィグレーションの配布など)
	③ 検出エンジン(ウイルス定義データベース)の配布確
	言わった。
メリット	検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデー
	トタイミングを変更するだけで簡単に変更することがで
	きる
デメリット	各グループのアップデート処理が重ならないように
	設定する必要がある

表 3回避方法の特徴とメリット、デメリット

方法② IIS サーバーを構築し、検出エンジン(ウイルス定義データベース)を 公開する

ESET 製品のミラーサーバーは、多数のクライアントから同時に検出エンジン(ウ イルス定義データベース)をアップデートすることができません。また、帯域制 御機能や接続数制限機能が実装されていません。そのため、Windows Server に 標準で実装されている Internet Information Service(IIS)を利用して、検出エ ンジン(ウイルス定義データベース)を公開をします。大規模向けに設計されて いる IIS を利用することにより、多数のクライアントから同時に検出エンジン(ウ イルス定義データベース)をアップデートすることができます。

また、IIS に実装されているネットワーク制御機能を使用し、帯域制御や接続数の 制限をおこなうこともできます。具体的な設定手順については、補足資料『5.21 台のミラーサーバーで多数のクライアントがアップデートする場合』をご参照く ださい。



クライアント

図 7 IIS サーバーを構築し、検出エンジン(ウイルス定義データベース)を公開する

項目	説明
特徴	1 台のミラーサーバーで多くのクライアントをアップデー
	トしている場合やネットワークトラフィックの増加を一定
	量に押さえたい場合に最適な方法です。
設定・運用手順	① IIS を構築
	② 既存のミラーサーバーの停止
	③ ミラーサーバーの設定(仮想 WEB ページの設定)
	④ 検出エンジン(ウイルス定義データベース)配布確認
メリット	1 台の IIS サーバーで、多くのクライアントの検出エンジン
	(ウイルス定義データベース)をアップデートすることが可
	能
デメリット	IIS の構築および管理が必要になる

表 4回避方法の特徴とメリット、デメリット

方法③ 拠点ごとにミラーサーバーを構築し、アップデートサーバーを分散する

VPN や ISDN など帯域の狭いネットワークを経由して、検出エンジン(ウイルス 定義データベース)のアップデートをおこなっている場合、ナノアップデートが 適用されない環境でベースアップデートが実施されるとネットワークトラフィッ クが増加し、検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートに失敗 する場合があります。そのため、拠点ごとにミラーサーバーを構築し、検出エン ジン(ウイルス定義データベース)のアップデート先を分散します。検出エンジ ン(ウイルス定義データベース)のアップデート先が分散されるため、ネットワ ークトラフィックが軽減されます。具体的な設定手順については、『5.3 拠点間の ネットワーク帯域が細い場合』をご参照ください。



図8 拠点ごとにミラーサーバーを構築する

項目	説明
特徴	複数の拠点がある場合や拠点間のネットワーク回線が細い場
	合に最適な方法です。
設定・運用手順	① ミラーサーバーにするコンピューターの検討
	② ミラーサーバーの設定
	③ クライアントのアップデートサーバーを変更
	④ 検出エンジン(ウイルス定義データベース)の配布確認
メリット	検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデート
	先が分散されるため、ネットワーク負荷が軽減される
デメリット	拠点ごとに新しいミラーサーバーを構築、管理する必要があ
	3

表 5回避方法の特徴とメリット、デメリット

方法④ 管理サーバーからアップデートタスクを配布する

検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートを自動的におこなわ ず、ESET Security Management Center(ESET Remote Administrator)から 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートタスクを配布するこ とにより、検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートをおこな います。

これにより、任意のタイミングで検出エンジン(ウイルス定義データベース)の アップデートをおこなうことが可能です。しかし、自動的にアップデートをおこ なう場合に比べ、アップデートタスクの配布操作を手動でおこなう必要があるた め管理工数が増加します。具体的な設定手順については、補足資料『8.1 アップデ ートタスクの配布手順』をご参照ください。





図9 管理サーバーからアップデートタスクを手動で配布する

説明
一部のクライアントで検証をおこなった後、ベースアップデ
ートをおこないたい場合に最適な方法です。
① クライアントのアップデートスケジュールを無効にする
② アップデートタスクの配布
③ 検出エンジン(ウイルス定義データベース)の配布確認
④ 定期的に手順②、③を繰り返す
管理者が任意のタイミングで検出エンジン(ウイルス定義デ
ータベース)のアップデートをおこなうことができる
アップデートタスクの配布操作を手動で実行する必要がある
ため、管理工数が増加する

表6回避方法の特徴とメリット、デメリット

方法⑤ ネットワーク機器を利用し帯域制御をおこなう

ナノアップデートが適用されない環境でベースアップデートが実施された場合、 容量の大きな検出エンジン(ウイルス定義データベース)が配信されるため、ネ ットワークトラフィックが増加します。そのため、ネットワーク機器(帯域制御 機能付きルーターやハブなど)を利用し、帯域を制御します。ESET 製品の設定変 更をおこなう必要はありませんが、一方で帯域制御するためのハードウェアが必 要になります。



図 10 ネットワーク機器を利用し帯域制御をおこなう

項目	説明
特徴	帯域制限機能に対応したネットワーク機器を準備できる場
	合や ESET 製品の設定を変更できない場合に最適な方法で
	す。
設定・運用手順	① ネットワーク機器の設置場所を検討
	② ネットワーク機器の設置
	③ 検出エンジン(ウイルス定義データベース)の配布確認
メリット	ESET 製品の設定変更が必要ない
デメリット	ネットワークトラフィックを制御するためのハードウェア
	(帯域制御機能付きルーターやハブなど)やネットワーク構
	成の変更が必要

表7回避方法の特徴とメリット、デメリット

方法⑥ CD-ROM や USB メモリなどを利用したオフライン更新をおこなう

ナノアップデートが適用されない環境でベースアップデートが実施された場合、 通常のアップデートに比べ容量の大きな検出エンジン(ウイルス定義データベー ス)が配信されるため、ネットワークトラフィックが増加します。

そのため、CD-ROM や USB メモリなどを利用し、各クライアントの検出エンジン (ウイルス定義データベース)をアップデートします。CD-ROM や USB メモリ経 由で検出エンジン(ウイルス定義データベース)をアップデートするため、ネッ トワーク負荷がかかりません。具体的な設定手順は、補足資料『8.3 オフライン更 新の手順』をご参照ください。



図 11 CD-ROM や USB メモリなどを利用したオフライン更新をおこなう

項目	説明
特徴	社内ネットワークやインターネット回線の帯域が細い場合
	やネットワークに負荷を与えないで検出エンジン(ウイル
	ス定義データベース)のアップデートをおこなう場合に最
	適な方法です。
設定・運用手順	<ol> <li>クライアントのアップデートスケジュールを無効化</li> </ol>
	② リムーバブルメディアに検出エンジン (ウイルス定義デ
	ータベース)をコピー
	③ クライアントごとに検出エンジン (ウイルス定義データ
	ベース)をアップデート
メリット	ネットワークトラフィックが増加しない
デメリット	クライアントごとに検出エンジン(ウイルス定義データベ
	ース)のアップデート操作をおこなう必要がある
主	6 同避古法の特徴 とくしょ トービマ しょて

表 6 回避方法の特徴とメリット、テメリット

以上のように、障害を回避するための方法は複数あります。そのため、各回避方法で 説明した特徴およびメリット、デメリットを考慮し、ご使用の環境に最適な設定や運 用方法を実施してください。

4.3 障害が発生した場合の対処方法

ここでは、『3.3 ベースアップデート時に発生しやすい障害』で説明したような障害が 発生した場合の対処方法について説明します。

『3.3 ベースアップデート時に発生しやすい障害』で説明したような障害が発生した場合、以下のような現象が発生します。

【 発生する現象 】

- 現象① ミラーサーバーの検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデート が失敗する
- 現象② クライアントの検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデート が失敗する

上記のような現象が発生した場合、以下の項目を確認してください。

現象① ミラーサーバーの検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデート が失敗する場合

ミラーサーバーの検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートが失敗 している場合は、はじめにミラーフォルダー(検出エンジンが保存されているフォル ダー)に、検出エンジン(ウイルス定義データベース)が正常に保存されているか確 認します。

- 【 検出エンジン (ウイルス定義データベース) ファイルの確認手順 】
  - 手順1 ミラーサーバーを構築しているコンピューターにログインします。
  - 手順2 Explorer から「mirror」フォルダーを開きます。ミラーフォルダーの保存 先については、以下の Web ページをご参照ください。 [Q&A] ミラーフォルダーが正しく作成されているか確認するには https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/113?site\_domain=busin ess
  - 手順3 手順2で開いたフォルダーに、数 MB から40MB 前後(※)の検出エンジン(ウイルス定義データベース)ファイルが作成されていることを確認します。 ファイルが作成されている場合は、ミラーサーバー用の検出エンジン(ウイルス定義データベース)が正常にダウンロードされています。一方、ファイルが作成されていない場合は、ミラーサーバー用の検出エンジン(ウイルス定義データベース)のダウンロードに失敗している可能性があります。
    - ※ サイズは、実施されたベースアップデートによって異なります。

検出エンジン(ウイルス定義データベース)が正常に格納されていない場合は、検出 エンジン(ウイルス定義データベース)を再度ダウンロードします。

以下に、ESET Remote Administrator V5.3 でミラーサーバーを構築している場合の 手順を説明します。

なお、ESET File Security for Microsoft Windows Server を使用してミラーサーバーを構築している場合は、以下の手順1~4を実行した後、手動で検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートをおこなってください。

【 検出エンジン(ウイルス定義データベース)の再ダウンロード手順(ESET Remote Administrator V5.3 の場合)】

- 手順1 Explorer を起動し、検出エンジン(ウイルス定義データベース)が保存 されるフォルダーを開きます。
- 手順2 手順1で開いたフォルダー内のファイルをすべて削除します。
- 手順3 手順1と同様に、Explorerを起動し、ミラーフォルダーを開きます。
- 手順4 手順3で開いたフォルダー内のファイルをすべて削除します。
- 手順5 ESET Remote Administrator Console を起動します。
- 手順6 ログイン画面で、ログインに必要な情報(パスワードなど)を設定し、 ESET Remote Administrator Server にログインします。

🔊 サーバのパスワート	を入力してください	×
サーバのパスワー	4	
ERAサーバ(E)	localhost:2223 ~ 新規作成(N)	
ログインタイプ(T)	ERAサーバ 〜	
<u>ERAサーバのユ</u> <u>ーザ(E)</u>	Administrator	OK(O)
パスワード(P)		キャンセル(C)
□ERAサーバのユー	-ザとパスワードを記憶する ([ファイル]->[パスワードのクリア]でクリア	できます)(R)

手順7	メニュー「ツール」-「サーバオプション」の順に選択し、「サ	ーバオブ
	ション」ダイアログを表示します。	

サーバオブション			
一般 セキュリティ サーバの	D保守 ログ 複製 アッ	プデート その他の	設定詳細
サーバ:	localhost [Desktop-v7h66bi]	パスワ	I−ド変更(P)
#-h:	2223		
サーバのバージョン:	5.3.39 / 接続		
ライヤンス情報			
ライセンス名:	CITS Technical team		
ライセンス数:	10000 (9998 残り)		
有効期限:	2020/01/31		
キーの数:	1	ライセンスマ	?ネージャ(L)
定義データベースのバージョン			
定義データベース:	16036 (20170906)		
パフォーマンス			
サーバの時間(UTC):	2017-09-06 07:21:22 UTC		
サーバのタイムゾーン:	東京 (標準時)	2	
稼働時間:	1日間 4時間46分34秒	,	
有効数:	クライアント:0, Con:1, Repl:0, R	lepO:0, Ag:0	
総数:	クライアント:634, Con:3, Repl:0	, RepO:0, Ag:2	
データ I N:	225.7 MB (2.2 kB/秒, 保存 8.	8 MB, 3.7 %)	
データOUT:	10.8 MB (108.8 B/秒, 保存 5.	9 MB, 35.6 %)	
データベースクエリ合計:	15991 (0.2 q/秒, 読み取り88.8	3%, 書き込み11.2	%)
アクティブなスレッドの数:	7		
注奈、 宇殿の接续ゴークはま	ロけ 明じね後に再転されます		
江忌:天际り汝祝デージ馆業	111は、1対した1次に定材に11よ9。		
		OK(O)	キャンカル
		OK(O)	11720

手順8 「アップデート」タブをクリックします。

🕗 サーバオプション[	1 ×
一般 セキュリティ サーバの保守	守 ログ 複製 <sup>アップデート</sup> の他の設定 詳細
ミラー機能を使用していな す。アップデートにより Ren	い場合でも、アップテート設定を適切に設定することをお勧めしま mote Administratorサーバの重要な情報が提供されます。
― サーバアップデート	
アップデートサーバ(T)	自動選択 ~
アップデートインターバル(V)	毎 60 分 (サーバのローカルタイム) 変更(H)
アップデートユーザ名(E)	EAV
アップデートパスワード(X)	パスワードの設定(P)
◉ 定期的なアップデート	○ リリース前のアップデート ○ 遅延アップデート
終了しました。パージ	(ヨン: 16036 (20170906) (2017/09/06 15:57:08)
□ アップデート <sup>::</sup> ミラー設定 ☑ アップデートミラーを作成(I)	キャッシュのクリア(L) 今すぐアップデート(U) ミラーダウンロードされたPCU
ミラーファイルを保存するフォルダ(F)	mirror¥
✓ アップデートファイルを内部HTT	TPサ−バ経由で配布する(S)
HTTP(s)サーバポート(O)	2221
認証(A)	なし ~
<u>プログラムコンポーネントのアップデ</u> 注意 : ミラーを作成できるのは、有	<u>ートIPCUDのセットアップ</u> 与効なライセンスキーがインストールされている場合のみです。
詳細情報!	既定(D)
	OK(O) キャンセル

- 手順9 「アップデート用ユーザ名」および「アップデートパスワード」にユー ザー名、パスワードが正しく入力されていることを確認します。
- 手順10 「アップデートミラーを作成」または「ミラーを作成する」チェックボ ックスが有効になっていることを確認します。
- 手順11 「今すぐアップデート」または [定義データベースのアップデート] ボ タンをクリックし、検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアッ プデートを実行します。

🔕 サーバオプション				2		×
一般 セキュリティ サーバの保	子 ログ	複製	アップデート	その他の設定	詳細	
ミラー機能を使用していな す。アップデートにより Rei	い場合でも note Admi	i、アップデー inistratorサ	ト設定を適り トーバの重要な	のに設定することを な情報が提供され	とお勧めしま ,ます。	
―― サーバアップデート ――						
アップデートサーバ(T)	自動選択				$\sim$	
アップデートインターバル(V)	毎 60 分 (	サーバのロー	カルタイム)	変更	(H)	
アップデートユーザ名(E)	EAV					
アップデートパスワード(X)	パスワー	ドの設定(P	)			
◉ 定期的なアップデート	רעע 🔾	前のアップラ		○ 遅延アップテ		
アップデートステータス						
終了しました。バージ	/ヨン: 16036	5 (2017090	6) (2017/09,	/06 15:57:08)		
□ アップデート ミラー設定 □ アップデートミラーを作成(I)	キャッシュの	クリア(L)	ミラーダウ	<b>今すぐアップデ</b> ・ ンロードされたPCU	- <b>ŀ(U)</b> J	
ミラーファイルを保存するフォルダ(F)	n	nirror¥				
アップデートファイルを内部HT	ー TPサーバ経	由で配布す	්බ(S)			
HTTP(s)サーバポート(O)	2221		]			
認証(A)	なし	~				
<u>ブログラムコンポーネントのアップデ</u> 注意 : ミラーを作成できるのは、1	<u>ート(PCU)の</u> す効なライセ	) <u>セットアップ</u> !ンスキーが1	! (ンストールされ	1ている場合のみ	です。	
<u>詳細情報!</u>				既	定(D)	
			(	DK(O)	キャンセル	

手順12 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のダウンロードが開始され ます。 手順13 検出エンジン(ウイルス定義データベース)が正常に完了した場合、「ア ップデートステータス」に「終了しました。バージョン:XXXX (20XX/XX/XX XX:XX:XX)」と表示されます。

一般     セキュリティ     サーバの保守     ログ     複製     アップデート     その他の設定     詳細       「シー     キュアップデートにより Remote Administratorサーバの重要な情報が提供されます。     ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	サーバオプション				3		
ミラー機能を使用していない場合でも、アップデート認定を遭切に認定することをお勧めします。アップデートにより Remote Administratorサーバの重要な情報が提供されます。         ・サーバ(アップデート         アップデートサーバ(T)         「日本の「アップデートサーバ(T)         「日本の「アップデートサーバ(T)         「日本の「アップデートサーバ(T)         アップデートサーバ(T)         アップデートサーバ(T)         アップデートセインターバル(N)         アップデートコーザ名(E)         EAN         アップデートスラーダス         (*)	一般 セキュリティ サーバの保	守ログ	複製	アップデート	その他の設定	詳細	
	ミラー機能を使用してい す。アップデートにより R	ない場合でも emote Admi	、アップデー nistratorサ	ト設定を適切 └−バの重要な	に設定すること 情報が提供され	をお勧めし ぃます。	t,
Pyファートサーバ(1)  Pyファートサーバ(1)  Pyファートインターバ(ル(V)  年 60 分 (サーバのローカルタイム)  S  S  S  S  S  S  S  S  S  S  S  S  S							
アップデートインター/(ル(い) 年 60 分 (サー/(のローカルタイム) 変更(H) ップデートユーザ名(E) EAV ップデートステインタイ(I) (スワードの設定(P) ④ 定期的なアップデート ○ リリース前のアップデート ○ 遺延アップデート ー アップデートステータス 終了しました、パージョン: 16036 (2017/09/05 15:57:08) □ アップデートステータス ・ マップデートステータス ・ マップデートステータン ・ マップデートステータン ・ マップデートステータン ・ マップデートステータン ・ マップデートステータン ・ マップデートステース ・ マップデートステータン ・ マップデートステータン ・ マップデートステータン ・ マップデートステータン ・ マップデートステータン ・ マップデートステータン ・ マップデート、 ・ マップデートステータン ・ マップデートステータン ・ マップデートステータン ・ マップデート ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ マック ・ マップ ・ マック ・ マック	アッフテートサーバ(T)	自動選択				~	
Prップデートユーザ名(E) EAV Prップデートバスワード(X) パスワードの設定(P) ④ 定期的なアップデート ○ リリース前のアップデート ○ 遷延アップデート ー アップデートステータス 終了しました。パージョン: 16036 (2017/09/06 15:57:08) □ アップデートキャッシュのクリア(L) 今まぐアップデート(U) = 5ラー設定 ☑ アップデートラード中のションのクリア(L) 「マラーダウンロードされたPCU Sラージアイルを保存するフォルダ(F) 「「「「「ママギ」 ビ アップデートファイルを内部HTTPサーパ(経由で配布する(S) HTTP(s)サー/(ポート(O) 2221 認証(A) なし ~ プログラムコンポーネントのアップデート(PCU)のセットアップ 注意: Sラーを作成できるのは、有効なライセンスキーがインストールされている場合のみです。 群症情報! 既定(D)	アップデートインターバル(V)	毎 60 分 (†	ナーバのロー	カルタイム)	変更	Ē(H)	
Pyブデート/(スワード(X) /(スワードの設定(P) ④ 定期的なアップデート ○ リリース前のアップデート ○ 還延アップデート ー アップデートステータス	アップデートユーザ名(E)	EAV					1
<ul> <li>● 定期的なアップデート</li> <li>● リリース前のアップデート</li> <li>● フップデートステータス</li> <li>● アップデートステータス</li> <li>● アップデートステータス</li> <li>● アップデートステータス</li> <li>● アップデートステータス</li> <li>● アップデートステータス</li> <li>● マップデートステータス</li> <li>● マップデートステーを作成(1)</li> <li>● マップデートステーを作成(1)</li> <li>● マップデートステーを作成(1)</li> <li>● マップデートステーを作成(1)</li> <li>■ マップデートステーを作成(1)</li> <li>■ マップデートステーを作成(1)</li> <li>■ マップデートステートステート(1)</li> <li>● マップデートステートステールを内部HITPサーバ(経由で配布する(S)</li> <li>HTTP(s)サーバポート(0)</li> <li>■ 2221</li> <li>■ 認証(A)</li> <li>■ セレーマ</li> <li>プログラムコンポーネントのアップデート(PCUのセットアップ)</li> <li>注意: ミラーを作成できるのは、有効なライセンスキーがインストールされている場合のみです。</li> <li>         群定(D)     </li> </ul>	アップデートパスワード(X)	パスワー	ドの設定(P	)			
	◉ 定期的なアップデート	רעי 🔿	前のアップラ	f-h	○ 遅延アップき	デート	
終了しました、パージョン: 16036 (2017/09/06 15:57:08) □アップデートキャッシュのクリア(L) 今すぐアップデート(U) ごう一設定 ビアップデートミラーを作成(I) ミラーダウンロードされたPCU ビアップデートファイルを内部HTTPサーバ経由で配布する(S) HTTP(s)サーバボート(O) 2221 認証(A) なし ∨ ブログラムコンボーネントのアップデート(PCU)のセットアップ 注意: ミラーを作成できるのは、有効なライセンスキーがインストールされている場合のみです。 詳細情報: 既定(D)	―― アップデートステータス						
□ アップデートキャッシュのクリア(L) 今すぐアップデート(U) - ミラー設定 □ アップデートミラーを作成(I) ミラーダウンロードされたPCU ミラーファイルを保存するフォルダ(F) mirror¥ □ アップデートファイルを内部HTTPサー/(経由で配布する(S) HTTP(s)サー/(ポート(O) 2221 認疑(A) をし ✓ <u>プログラムコンポーネントのアップデート(PCU)のセットアップ</u> 注意:ミラーを作成できるのは、有効なライセンスキーがインストールされている場合のみです。 詳細情報: 既定(D)	終了しました。バー	・ジョン: 16036	(2017090	6) (2017/09/	06 15:57:08)		
ミラ-ファイルを保存するフォルダ(F)     mirror¥       ビファブデートファイルを内部HTTPサー/(経由で配布する(S)       HTTP(s)サー/(ボート(O)     2221       認疑(A)     なし       ブログラムコンボーネントのアップデート(PCU)のセットアップ       注意: ミラーを作成できるのは、有効なライセンスキーがインストールされている場合のみです。       詳細情報!     既定(D)	□ アップデー ミラー設定 ☑ アップデートミラーを作成(I)	F+799210;	/9/(L)	ミラーダウン	ッタマアッファ フロードされたPC	-r(0) U	
<ul> <li>□ アップデートファイルを内部HTTPサーバ経由で配布する(S)</li> <li>HTTP(s)サーバポート(O)</li> <li>2221</li> <li>認証(A)</li> <li>なし ~</li> <li>ブログラムコンボーネントのアップデート(PCU)のセットアップ</li> <li>注意: ミラーを作成できるのは、有効なライセンスキーがインストールされている場合のみです。</li> <li>詳細情報!</li> <li>既定(D)</li> </ul>	ミラーファイルを保存するフォルダ(F)	n	nirror¥				
HTTP(s)サーパポート(O) 2221 認証(A) なし ~ プログラムコンポーネントのアップデート(PCU)のセットアップ 注意:ミラーを作成できるのは、有効なライセンスキーがインストールされている場合のみです。 詳細情報: 既定(D)	✓ アップデートファイルを内部日	ITTPサーバ経	由で配布す	්බ(S)			
認証(A) なし ~ <u>ブログラムコンボーネントのアップデート(PCU)のセットアップ</u> 注意:ミラーを作成できるのは、有効なライセンスキーがインストールされている場合のみです。 詳細情報! 既定(D)	HTTP(s)サーバポート(O)	2221					
<u>プログラムコンボーネントのアップデード(PCU)のセットアップ</u> 注意:ミラーを作成できるのは、有効なライセンスキーがインストールされている場合のみです。 詳細情報! 既定(D)	認証(A)	なし	~				
詳細情報! ###(G)	<u>プログラムコンポーネントのアップ</u> 注意 : ミラーを作成できるのは、	<u>デート(PCU)の</u> 有効なライセ	<u>セットアッフ</u> ンスキーが1	! (ンストールされ	ている場合のみ	です。	
	<u>詳細情報!</u>				-147		

手順14 [OK] ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。

以上で、検出エンジン(ウイルス定義データベース)の再ダウンロードが完了し ました。

また、検出エンジン(ウイルス定義データベース)が正常に格納されている場合は、 ネットワーク上の問題など複数の要因が考えられます。

そのため、製品 Q&A ページ (https://eset-info.canon-its.jp/support/) をご参照いただいたうえで、製品購入時にご案内させていただいた問い合わせ先にご連絡ください。

現象② クライアントの検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデート が失敗する場合

クライアントの検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートが失敗す る場合、ミラーサーバーに検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデー ト接続が集中し、検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートに失敗 している可能性があります。時間をおいて、再度検出エンジン(ウイルス定義データ ベース)のアップデートが成功するかご確認ください。



図 12 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートが失敗した場合の 画面

もし、上記対処方法を実行した後も現象が改善されない場合は、弊社製品 Web ページ (<u>https://eset-info.canon-its.jp/</u>)に記載されている重要なお知らせおよび、製品 Q&A ページ(<u>https://eset-info.canon-its.jp/support/</u>)をご参照いただいた上で、 製品購入時にご案内させていただいたお問い合わせ先にご連絡ください。

5 ケース別設定事例

この章では、3つの環境を例にナノアップデートが適用されない環境でベースアップ デートが実施された場合に発生しやすい障害の回避方法の設定例を説明します。

5.1 同じ時間帯に検出エンジン(ウイルス定義データベース)をアップデ ートしている場合

ここでは、同じ時間に各クライアントの検出エンジン(ウイルス定義データベース) をアップデートしている場合の設定例について説明します。

【 検出エンジン (ウイルス定義データベース) のアップデート方法 】

- 1台のミラーサーバーで検出エンジン (ウイルス定義データベース) のアップデ ートをおこなっている
- 各クライアントはミラーサーバーに接続し、検出エンジン(ウイルス定義デー タベース)をアップデートしている(ESET 社のアップデートサーバーからアッ プデートをおこなっていない)



● 各クライアントのアップデート時間は、毎日 12:00 に実行している

図 13 システム構成

各クライアントの検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートを、同 じ時間帯に実行している場合、ベースアップデートが実行されると以下の障害が発生 する可能性があります。

【 発生しやすい障害 】

- ネットワークトラフィックが増加し、ネットワーク速度が低下する
- ミラーサーバーに負荷がかかる
- 各クライアントの検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートに
   失敗する

以上のように、障害を発生させないためには、各クライアントの検出エンジン(ウイ ルス定義データベース)のアップデート時間を変更する方法や Internet Information Server (IIS)を利用する方法があります。

ここでは、各クライアントをいつくかのグループに分け、グループごとに異なる時間 帯に検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートをおこなう設定手順 (『4.2 障害の回避方法』-『方法①クライアントのアップデート時間を分散する』)に ついて説明します。



図 14 各クライアントのアップデート処理を分散する

各クライアントをいつくかのグループに分け、グループごとに異なる時間帯に検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートをおこなう場合、以下の手順でおこないます。

【 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデート方法 】

- ① 各クライアントのグループ分け
- ② 各グループのアップデート時間を決定
- ③ グループごとにアップデート時間を変更
- ④ 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデート確認

Call 011 キヤノン IT ソリューションズ株式会社

- 各クライアントのグループ分け
   各クライアントをいつくかのグループに分けます。グループの分け方は、ご使用のクライアント数やご利用の環境(クライアントの場所や組織など)によって異なります。できるだけ管理しやすい単位でグループ分けをおこなってください。
- ② 各グループのアップデート時間を決定 次に、各グループのアップデート時間を決定します。アップデート時間は、でき るだけグループごとのアップデート処理が重ならないように設定します。
- ③ グループごとにアップデート時間を変更 次に、クライアントの検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデー ト時間を変更します。アップデート時間を変更するには、ESET Security Management Center (ESET Remote Administrator)から設定変更タスクを配 布する方法と各クライアントの設定画面から直接アップデートスケジュールを変 更する方法があります。
- ④ 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデート確認 最後に、設定した時間帯に各クライアントの検出エンジン(ウイルス定義データ ベース)が正常にアップデートされることを確認します。

【 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデート方法 】

- ESET Security Management Center (ESET Remote Administrator)から 設定変更タスクを配布する
- 各クライアントの設定画面から直接アップデートスケジュールを変更する

本資料では、ESET Remote Administrator V5.3 から設定変更のタスクを配布す る方法について説明します。なお、各クライアントの設定画面からアップデート スケジュールを変更する場合は、補足資料『8.5 クライアントの設定画面からアッ プデートスケジュールを変更する手順』をご参照ください。

【 ESET Remote Administrator V5.3 から設定変更タスクを配布する手順 】

- 手順1 ESET Remote Administrator Console を起動します。
- 手順2 ログイン画面で、ログインに必要な情報(パスワードなど)を入力し、 ESET Remote Administrator Server にログインします。

🔕 サーバのパスワート	を入力してください	×
サーバのパスワー	7	
ERAサーバ(E)	localhost:2223 ~ 新規作成(N)	_
ログインタイプ <b>(1)</b>	ERAサーバ 🗸	
<u>ERAサーバのユ</u> ーザ(E)	Administrator	OK(O)
パスワード(P)		キャンセル(C)
□ ERAサーバのユー	・ザとパスワードを記憶する ([ファイル]->[パスワードのクリア]でクリア	できます)(R)

Call 011 キヤノン IT ソリューションズ株式会社

手順3 メニュー「ツール」-「グループマネージャ」をクリックし、「グループ マネージャ」を起動します。

静的クループ		選択されたグループのク	ライアント	
₩ <del>212370-7</del> <u>8</u> 710-7A	(本社内のクライアント)	<i>7</i> 34 <i>7</i> ⊻⊦	46%E	
			مرين (1910م) موري موري	

手順4 [作成]ボタンをクリックし、「グループの作成」ダイアログを開きます。

グループの作成		×
新規グループ	の作成	_
親グループ	1	
名前(N)	I	
i兑8月(D)		
	ОК(О) キャンセル(C)	

- 手順5 「名前」と「説明」に、グループ名とグループの説明を入力し、[OK] ボタンをクリックします。
- 手順6 手順5で作成したグループを選択し、[選択されたグループのクライアント]の[追加/削除]ボタンをクリックします。「追加/削除」ダイアログが表示されます。

🔕 追加/削除				—		×
「選択したアイテム」を使用して	、選択したグループの	)クライア	ントを追加/削除します。			
9~C0/2174			進択したパイテム			_
25(T2)↓ ■ ■	3274	> < C	<i>2517</i> 21⊧	<b>1</b> %	<b>∠</b> ト	
クイック検索: アイテムをダブルクリックまたはドラッグ& 択したアイテムJリストへ移動します	ドロップすると、「違		アイテムをダブルクリックまた(よド 択したアイテム]リストから削除し	ラッグ&ドロ: します	ップすると、	[j2]
すべてのアイテム:2 更新(R) すべて選択(S)			選択したアイテム:0 すべて選択(E) 指定追	ታወ(A)		
	OK(O)	*	ヤンセル(C)			

手順7 「追加/削除」ダイアログの「すべてのアイテム」からグループに追加す るクライアントを選択し、[>]または [>>]ボタンをクリックします。 「選択したアイテム」に選択したクライアントが移動します。

すべてのアイテム			選択したアイテム	
0⇒172)⊧ ■ ■	44XE	> < C	0547721k	۲ ۲ ۲
ウイック検索: アイテムをダブルクリックまたはドう 訳したアイテムリリストへ移動しま すべてのアイテム:2	ッグ& ドロップすると、 (達 す		アイテムをダブルクリックまたは 択したアイテム」リストから削り 違択したアイテム:1	ドラッグ& ドロップすると、 乳します

- 手順8 [OK] ボタンをクリックし、クライアントをグループに追加します。
- 手順9 作成するグループの数だけ、手順4~8までの操作を繰り返し、グルー プの作成とクライアントの追加をおこないます。最後に、[OK] ボタン をクリックし、ダイアログを閉じます。 以上で、グループの作成とクライアントの追加が完了しました。

次に、各クライアントの検出エンジン(ウイルス定義データベース)の アップデート時間を変更します。なお、以下の手順では、既定の検出エ ンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートスケジュールを毎 日 12:00 におこなうように変更する場合の手順を説明します。

手順10 メニュー「表示」-「[クライアント]ペイン」の順にクリックし、クラ イアントペインを表示し、任意のクライアントを選択します。

Call 011 キヤノン IT ソリューションズ株式会社

手順11 メニュー「アクション」-「新規タスク」-「コンフィグレーションタスク」 または「コンフィグレーション」の順にクリックし、クライアントの設 定ダイアログを表示します。

🔊 クライアントの設定			×
コンフィグレーションの作成/選択			
作成(R) 選択(S) テンプレートから作成(T)	ウィザー	-ド(W)	
	_		
表示(V)	1	偏集(E)	
まずコンフィグレーションファイルを作成または選択し、次にそのコンフィグレーションフ 集します。	ファイルを:	表示または	編
<u>スケジュールされているタスクの詳細</u>			
次へ(N)		キャンセ	ılı

手順12 「コンフィグレーションの作成/選択」にある [作成] ボタンをクリック し、ESET コンフィグレーションエディタを起動します。

◎ ESETコンフィグレーションエディタ - (タイトルなし)	- 🗆 X
ファイル(F) 環集(E) プロファイル(P) 表示(S) ヘルプ(H)	
□   □ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	<ul> <li>9セット</li> </ul>
■         ■	Control Contro Control Control Control Control Control Control Control Control Co
半備売了	Windowsデスクトップv5 .dt

手順13 「Windows デスクトップ v5」-「カーネル」-「設定」-「スケジューラ /プランナー」-「スケジューラ/プランナー」の順にクリックし、画面左 の[編集] ボタンをクリックします。「スケジュールタスク」ダイアログ が表示されます。

 	ステータス	ID(16進数)	ID (10進數)	タスク

手順14 [追加]ボタンをクリックし、「タスクの追加」ウィザードを起動します。

タスクの追加			?	×
スケジュールタスク(S):				
外部アプリケーションの実行				$\sim$
タスクのスケジュール設定についての詳細				
	< 戻る(B)	次へ(N) >	キャンセル	/(C)

手順15 「スケジューラタスク」から"アップデート"を選択し、[次へ] ボタンを クリックします。

タスクの追加			?	$\times$
スケジュールタスク(S):				
アップデート				$\sim$
タスクのスクシュール設定についての詳細				
	< 戻る(B)	次へ(N) >	キャンセノ	↓(C)

手順16 「タスク名」テキストボックスに、"定期的に自動アップデート"と入力 し、「タスクの実行」から「毎日」を選択した後、[次へ] ボタンをクリ ックします。

タスクの実行				
○ 1回(O)				
<ul> <li>繰り返し(R)</li> </ul>				
<ul> <li>毎日(D)</li> </ul>				
○ 毎週(W)				
○イベントごと(E)				
] コンピュータがバッテリーで動作	もしている場合は実	行しない(B)		

手順17 「タスクの実行時間」の値を"12:00"に変更し、[次へ] ボタンをクリックします。

アスクの追加	?	×
指定されたタスクは毎日指定の時刻に実行されます。		
タスクの実行時刻(T): 12:00:00 ・		
< 戻る(B) 次へ(N) >	・キャンセル	(C)

手順18 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートが実行され る時間に、コンピューターが起動していないなど、アップデート処理を 実行できなかった場合の動作を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

タスクの追加		?	- X
スケジュール設定日時にタスクを実行できなかった場合(コンピュータの) 実行可能になりしたい実行するか、または次のスケジュール設定日時( タスクが実行されなかった場合	電源が入っていた こ実行するかを打	なかった場合な 自定できます。	≆ど)、
●次のスケジュール設定日時まで待機(W)			
○ 実行可能になりしだい実行する(R)			
○前回実行されてから次の時間が経過した場合は直ちに実行す タスクの実行間隔(時間)(D: 24	ට්(U)		

手順19 「スケジュールタスクの概要」に表示されている内容を確認し、[終了] ボタンをクリックします。

タスクの追加			?	×
以下のタスクがスケジュール設定されました。				
スケジュールタスクの概要				
タスク吊: 定期的に自動アップデート				
<b>タスクタイブ:</b> アップデート				
実行タスク:				
毎日12:00:00に実行				
毎日12:00:00に実行 指定された時間に9スクが実行されない場合に行う その後タスクは実行しない	アクション			
毎日12:00:00に実行 指定された時間にタスクが実行されない場合に行う その後タスクは実行しない ✓ 国有のパラメータを使用してタスクを実行する(R)	アクション			
毎日12:00:00に実行 指定された時間にタスクが実行されない場合に行う その後タスクは実行しない 2 回有のパラメータを使用してタスクを実行する(R)	アクション			

手順20 表示された「特殊設定」ダイアログが表示された場合は、[OK] ボタン をクリックします。

🕲 特殊設)	定		×
説明(D)	I		
- パラメ ータリス	ト(目的のパラメータを)	暑択して値を設定します).―	
值(V):	現在のプロファイル	~	次へ(N)
名前		値	
プライマリン	10771ル	現在のプロファイル	
セカンダリン	ຳດວກາງທ	現在のプロファイル	
		OK(0)	キャンセル(0)
		OK(0)	キャンセル(C)

手順21 [ID の変更] ボタンをクリックします。

💿 スケジュールタスク				×
── 既定のスケジュールタスクに戻す	(ユーザが追加したす	べてのタスクは削除	されますXV)	
名前	ステータス	ID (16進数)	ID (10進數)	タスク
☑ 定期的に自動アップデート		68307BA7	1748794279	アップデート
<				>
追加(A) 編集(E)	削除(R)	詳細(D)		OK(0)
削除マークを付ける	IDの変更(H	)  既定(F)	*	ャンセル(0)

手順22 表示された「タスク ID」ダイアログのテキストボックスに"64"(既定で 設定されているアップデートタスク"定期的に自動アップデート"の ID) を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

💿 タスクID		>
タスクID <b>(T)</b>		
64		新IDの生成(G)
設定IDは16進数	攻で指定します(最大8桁	)。
識別のため、各 クには新しいIDた	タスクには一意のID <mark>(</mark> Regi 階的当てられます。	Id)が割り当てられます。新しいタス
クライアント上の があります。その っている場合はこ	既存タスクを編集するにに ためには、現在のクライア このウィンドウで手動入力	は、そのタスクのIDを指定する必要 ントの設定を使用するか、IDがわか します。
既定タスクのIDC 64 - 定期的に自 65 - ダイヤルアッ 66 - ユーザログス 3 - 自動スタート 4 - 自動スタート	D例(16〕進裝り): 1動アップデート ブ接続後に自動アップデート アップファイルのチェック(ユ アップファイルのチェック(定	ート ーザロヴオン(後) (義データベースのアップデート(後)
	OK(0) +	ャンセル(C)

- 手順23 [OK] ボタンをクリックし、「スケジュールタスク」ダイアログを閉じます。
- 手順24 メニュー「ファイル」-「終了」の順に選択します。
- 手順25 保存の確認メッセージが表示された場合は、[はい] ボタンをクリックします。
- 手順26 「クライアントの設定」ダイアログの [次へ] ボタンをクリックします。

手順27 「クライアントの選択」ダイアログで、アップデート時間を変更するグル ープを選択し、[>>] ボタンをクリックします。右の「選択したグルー プ」に、グループ名が表示されます。

クライアントの選択			388 101 1 10 7	=,	
	>> << C	<u>≣</u> 17,−Ja/	選択したアイ ,		
ダブルクリックまたはドラッグ&ドロップの使用が同 更新(R)	」前記	指定追加(	A)		
	雇	5(B)	尔へ(N)	+1	741

- 手順28 [次へ] ボタンをクリックします。
- 手順29 「新しいタスクの最終レポート」に表示されている値を確認し、[終了] または[完了]ボタンをクリックします。検出エンジン(ウイルス定義 データベース)のアップデートタスクが配布されます。

🛿 タスク レポート			_		×
— 新しいタスクの量	最終レポート ──				_
タスクの種類:	コンフィグレーション				
コンフィグレー	ション ファイル名:				
<b>連用対象:</b> グループ: グルーT	ĴA/				
タスクの設定					
名前(N)	コンフィグレーション				
説明(D)					
□指定日時にタ	マスクを実行する(A)	17:47:44	017/09/06		
□タスクが正常	に完了した場合、タスクを	を自動的に削除する(E)			
		戻る(B) 終了	(F)	キャンセ	

手順30 メニュー「表示」-「[タスク] ペイン」の順にクリックします。

手順31 手順29で配布したタスクの状態を確認し、タスクの状態が"終了"になる まで待機します。 タスクの状態が"終了"と表示されると、クライアントの検出エンジン(ウ イルス定義データベース)の設定変更が完了します。

以上で、ESET Remote Administrator V5.3 からの設定変更タスク配布が完了しました。

以上で、すべての設定が完了しました。
5.2 1台のミラーサーバーで多数のクライアントがアップデートする場合

ここでは、1台のミラーサーバーで多数のクライアントがアップデートする場合の設定 変更例について説明します。

- 【 システム構成例 】
- ミラーサーバー1台で、多くのクライアントの検出エンジン(ウイルス定義データ ベース)をアップデートしている



図 15 システム構成

1 台のミラーサーバーで、多数のクライアントが検出エンジン(ウイルス定義データベ ース)をアップデートしている場合、ベースアップデート時に以下の障害が発生する 可能性があります。

【発生しやすい障害】

- ネットワークトラフィックが増加し、ネットワーク速度が遅くなる
- ミラーサーバーに負荷がかかる
- 各クライアントの検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートが 失敗する

以上のような障害を発生させないためには、Internet Information Server (IIS)を 利用して検出エンジン(ウイルス定義データベース)を配布する方法やクライアント をいくつかのグループに分け、検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップ デート時間帯を分散させる方法必要があります。 ここでは、Windows Server に標準で実装されている Internet Information Service 7.0 (IIS)を使用して、検出エンジン(ウイルス定義データベース)を配布する方法 (『4.2 障害の回避方法』-『方法②IIS サーバーを構築し、検出エンジン(ウイルス定 義データベース)を

公開する』)について説明します。



図 16 IIS サーバーを構築し、検出エンジン(ウイルス定義データベース)を配布する

IIS サーバーを使用して検出エンジン(ウイルス定義データベース)の配布をおこなう 場合、以下の手順でおこないます。

【 設定変更手順 】

- ① IIS サーバーを構築
- ② 既定のミラーサーバーを停止
- ③ 仮想 WEB ページの設定
- ④ 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデート確認

① IIS サーバーを構築

はじめに、Internet Information Service 7.0 (IIS)を構築します。IISの構築 をおこなうには、以下の手順に従って、構築をおこなってください。

- 【 IIS サーバーの構築手順 】
  - 手順1 「スタート」-「管理ツール」-「サーバマネージャ」の順に選択し、サー バマネージャを起動します。
  - 手順2 サーバマネージャ左にあるツリーから、「役割」を右クリックし、表示されたメニューから「役割の追加」を選択します。



手順3 表示されたサーバマネージャ画面左の「役割」を右クリックし、メニュ ーから「役割の追加」をクリックします。「役割の追加ウィザード」画面 が起動します。



- 手順4 [次へ] ボタンをクリックします。
- 手順5 「サーバの役割の選択」画面から"Web サーバー(IIS) "を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

Calloll キヤノン IT ソリューションズ株式会社



手順7 「役割サービスの選択」画面で、[次へ] ボタンをクリックします。

役割の追加ウィザード			×
🎼 サーバーの役割の過	産択		
開始する新に サーバーの役割 Web サイバー(IS) (投創サービス 確認 通行な玩 結果	2.0サーバーにインストールする投資数61 つ以上上選択します。 (発気(2))           Active Directory Rights Management サービス、 Active Directory SAY サービス、 Active Directory SAY サービス、 Active Directory SAY サービス、 Active Directory SAY サイド・サービス、 Active Directory SAY サイド・サービス、 Direct サーバー・ Direct サーバー Direct サーバー・ Direct サービス、 セージーーのの定社の目前に           サーバーのの定社の目前に	1899 - 1803 サービー (1903 は、保健性、管理 1913 東北区、スターライムな Web アガ ケージェン インフラスドラグサイです。	
	<前へ(P)   沐へ	(W)> (1)21-11(1) ++>2211	

手順8 「インストールオプションの確認」画面で、内容を確認し、[インストール] ボタンをクリックし、IIS のインストールをおこないます。

役割の追加ウィザード		1
🎼 1)72-11:	オブションの確認	
開始する前に サーバーの役割 Web サーバー (IIS)	(大の)役割、役割サービス、または補給をインストールするには、ビインストール」をグリックしてください。 ① (大の 2 個の体積メッセージ	
役割サービス	<ol> <li>インストールの完了後に、このサーバーの再起動が必要になる場合があります。</li> </ol>	
確認	● Web サーバー (IIS)	
進行状況	Windows システムリソース マネージャ (WSRM) と、CPU 使用率の最適化のための活用方法の詳細	
紀東	Web サーバー           HTT 左条本側           HW52.D79.97           HW52.D79.97           HW52.D79.97           HW52.D79.97           HTT L75           HT L75	
	2016時後を印刷、電子メールで送信。またはほ狂 (新へ(P)」 ※へ(D)> 】 【シストールD】 キャンセル	
		P.

Cattott キヤノン IT ソリューションズ株式会社

手順6 「Web サーバ(IIS)」画面で、[次へ] ボタンをクリックします。

手順9 以下の画面が表示されたら、IIS のインストールが完了します。[閉じる] ボタンをクリックし、ウィザードを閉じます。

安割の追加ウィザード ローマ		
1ンストールの結果		
開始まする前に サーバーの役割 Web サーバー (IDS)	次の役割、役割サービス、または機能が正 <u>①</u> 次の 1 個の警告メッセージ	常にインストールされました。
役割(サービス	Windows 自動更新が有効になっ ルパネル]の (Windows Update)	ていません。最新の更新プログラムをインストールするには、ロントロー を使用して更新プログラムを確認してください。
確認		🔮 インストールが正常に完了しました
結果	スのかまけってスパインストールを引ま Web リーズー ドローズのシント ポロアスシント ディレクトリの参照 HTTP エラー 秋地と13時 HTTP ロラ 電気の低温 セセンリズ 電気フィスタ パーク 電気の低温 セセンリズ に 電気フィスタ に サール 国 管理ニンタール	
	インストールレポートの印刷、電子メールを	<u>計畫、また[3]朱任</u>
		<前へ(E) 次へ(N)> 開じる(Q) キャンセル

以上で、IIS サーバーの構築が完了しました。

② 既定のミラーサーバーを停止

次に、現在使用しているミラーサーバーを停止します。ここでは、ESET Remote Administrator Server V5.3 でミラーサーバーを構築している場合の手順を説明 します。

ESET File Security for Microsoft Windows Server でミラーサーバーを構築している場合は、補足資料『8.7 ESET File Security for Microsoft Windows Server を利用したミラーサーバー構築手順』を参考にミラーサーバーを停止してください。

- 【 ミラーサーバーの停止手順 】
- 手順1 ESET Remote Administrator Console を起動します。
- 手順2 ログイン画面で、ログインに必要な情報(パスワードなど)を入力し、 ESET Remote Administrator Server にログインします。

🔊 サーバのパスワー	を入力してください	×
サーバのパスワー	-k	
ERAサーバ(E)	localhost:2223 ~ 新規作成(N)	
ログインタイプ <b>(T)</b>	ERAサーバ ✓	
<u>ERAサーバのユ</u> ーザ(E)	Administrator	OK(O)
パスワード(P)		キャンセル(C)
		できます)(2)
	2C10(2 1 C05/62/0101/20/032 1 (0201/2000)	00000000

手順3 メニュー「ツール」-「サーバオプション」の順にクリックし、「サーバ オプション」ダイアログを表示します。

手順4 「サーバス	†プション」 ダイアログの 「アップデート] タブを選択します。
	サーバオブション[
	一般 セキュリティ サーバの保守 ログ 複製 アップデート その他の設定 詳細
	ミラー機能を使用していない場合でも、アップデート設定を適切に設定することをお勧めします。アップデートにより Remote Administratorサーバの重要な情報が提供されます。
	サーバアップデート
	アップデートインターバル(V) 毎 60 分 (サーバのローカルタイム) 変更(H)
	アップデートユーザ名(E) EAV
	アップデートパスワード(X) パスワードの設定(P)
	◉ 定期的なアップデート ○ リリース前のアップデート ○ 遅延アップデート
	アップデートステータス
	終了しました。パージョン: 16036 (20170906) (2017/09/06 15:57:08)
	□ アップデートキャッシュのクリア(L) 今すぐアップデート(U)
	ーーミナロルE ▽ アップデートミラーを作成(!) ミラーダウンロードされたPCU
	ミラーファイルを保存するフォルダ(F) mirror¥
	☑ アップデートファイルを内部HTTPサ−パ経由で配布する(S)
	HTTP(s)サーバポート(O) 2221
	認証(A) なし ~
	<u>プログラムコンポーネントのアップデート(PCU)のセットアップ</u> 注意 : ミラーを作成できるのは、有効なライセンスキーがインストールされている場合のみです。
	詳細遺報:
	OK(0) キャンセル

手順5 「アップデートファイルを内部 HTTP サーバ経由で配布する」チェック ボックスを無効にし、[OK] ボタンをクリックします。

🔕 サーバオプション[	]				×
一般 セキュリティ サーバの保	守 ログ	複製	アップデート	その他の設定	詳細
ミラー機能を使用していな す。アップデートにより Re	い場合でも mote Adm	5、アップデー inistratorサ	ト設定を適切 トーバの重要な	に設定することを 情報が提供され	とお勧めしま ,ます。
―― サーバアップデート ――					
アップデートサーバ(T)	自動選択				$\sim$
アップデートインターバル(V)	毎 60 分 (	サーバのロー	カルタイム)	変更	(H)
アップデートユーザ名(E)	EAV-				
アップデートパスワード(X)	パスワー	ドの設定(P	)		
◉ 定期的なアップデート	⊂עיס	前のアップラ	ř-h	○ 遅延アップテ	
アップデートステータス					
終了しました。パー	ジョン: 1604	1 (2017090	)6) (2017/09/	/07 8:48:57)	
🗌 アップデート	キャッシュの	クリア(L)		今すぐアップデ	-ト(U)
── ミラー設定 ── □ アップデートミラーを作成(I)			ミラーダウン	ノロードされたPCU	J
ミラーファイルを保存するフォルダ(F)		mirror¥			
<ul> <li>アップデートファイルを内部H1</li> </ul>	TPサーバ経	由で配布す	්බ(S)		
HTTP(s)サーバポート(O)	2221				
認証(A)	なし		ĺ		
ブログラムコンポーネントのアップラ		りセットアップ	r		
注意:ミラーを作成できるのは、1	有効なライセ	2ンスキーが1	(ソストールされ	ている場合のみ	です。
<u>詳細情報!</u>				既	定(D)
			0	K(O)	キャンセル

Call 11 キャノン IT ソリューションズ株式会社

手順6 ESET Remote Administrator Console を閉じます。

以上で、ミラーサーバーが停止しました。

 仮想 WEB ページの設定 次に、仮想 WEB ページの設定をおこないます。仮想 WEB ページを作成するには、 以下の手順で操作をおこなってください。

【仮想 WEB ページの設定手順】

- 手順1 「スタート」-「管理ツール」-「インターネットインフォメーションサー ビス (IIS) マネージャ」の順に選択し、サーバマネージャを起動します。
- 手順2 インターネットインフォメーションサービス(IIS)マネージャのツリー から、「役割」-「Web サーバ」-「インターネットインフォメーションサ ービス(IIS)マネージャ」を選択します。
- 手順3 表示された画面左のツリーからご使用のサーバー名を選択し、「Web サイトの追加」を選択します。
- 手順4 「Web サイトの追加」ダイアログが表示されたら、以下の値を入力します。

イト名(S): アプリケーション ブール(L):	
SET mirror ESET mirror	
コンテンツ ディレクトリーー	
C¥ProgramData¥ESET¥ESET Remote Administrat	1
パススルー認証	-
接続(C) テスト設定(G)	
パインド	
種類(T): IP アドレス(I): ポー	h(0):
http · 未使用の IP アドレスすべて · 222	1
ホスト名(日):	
WIN-YP7BYOFF4V7	
例:www.contoso.com または marketing.contoso.com	
Web サイトを直ちに開始する(M)	
OK	キャンセ

設定	值		
サイト名	ESET Mirror		
物理パス	Mirror フォルダー		
	既定では、"C:¥ProgramData¥ESET¥ESET remote		
	Administrator¥Server¥mirror"に作成されます。		
種類	http		
IP アドレス	未使用の IP アドレスすべて		
ポート	2221		
ホスト名	空白		

表 7「Web サイトの追加」ダイアログの設定

Call 011 キヤノン IT ソリューションズ株式会社

手順5 手順4で作成した Web サイト"ESET Mirror"を選択し、画面右に表示されている項目から「MIMEの種類」をダブルクリックします。



- 手順6 画面右の「追加」ボタンをクリックします。
- 手順7 「MIME の種類の追加」ダイアログが表示されたら、以下の設定をおこ ないます。

IIME の種類の追	iha	? ×
ファイル名の拡張	<u>子(E</u> ):	
*		
MIME の種類( <u>M</u> ):		
lapplication/octe	t-stream	

設定	値
ファイル名の拡張子	*
MIME の種類	application/octet-stream

- 表 8「MIMEの種類の追加」の設定
- 手順8 手順5と同様に、手順4で作成した Web サイト"ESET Mirror"を選択し、 画面右に表示されている項目から「既定のドキュメント」をダブルクリ ックします。



Call 011 キヤノン IT ソリューションズ株式会社



手順9 画面左の「操作」から「無効にする」をクリックします。

手順10 Internet Explorer を起動し、URL に以下のアドレスを入力します。

URL:http://アップデートサーバーの IP アドレス:2221/update.ver

手順11 Internet Explorer に以下のような画面が表示されることを確認します。

//ittp://127.0.0.1:2221/update.ver - Windows Internet Expl	prer	- 🗆 ×
	💌 🐓 🗙 Live Search	<b>P</b> •
😪 🏟 🌈 http://127.0.0.1:2221/update.ver	🏠 • 🔂 - 🖶 • Ð ⊀−9(B • 🍥	ツール(0)・ **
[ADVHEUR0] platfora-x88 versioni-1085 type-advheur version-1080 (2000112) version-1080 (2000112) date:12.01.2009 til e-nod0020-nup buil dregmane-AdvheurBuil d buil dregmane-AdvheurBuil d type-advheur version-1112 (20100813) group-persous date:13.02.2010 fil e-nod020nup buil dregmane-AdvheurBuil d buil d buil d bu		X
ページが表示されました	📑 🏊 😜 インターネット   保護モード: 無効 🔮	100% • //

以上で、Webページの設定が完了しました。

④ 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデート確認 最後に、クライアントから検出エンジン(ウイルス定義データベース)がアップ デートできることを確認します。具体的な検出エンジン(ウイルス定義データベ ース)のアップデート手順は、補足資料『8.4 検出エンジン(ウイルス定義データ ベース)のアップデート手順』を参照してください。 5.3 拠点間のネットワーク帯域が細い場合

ここでは、拠点間のネットワーク帯域が細い環境で ESET 製品をご使用場合の設定変 更例について説明します。

- 【 システム構成例 】
- 各拠点のクライアントは、本社のミラーサーバーに接続し、検出エンジン(ウイ ルス定義データベース)をアップデートしている
- 各拠点とミラーサーバー間のネットワークは帯域が細い(帯域の細い VPN 回線や ISDN 回線を利用)



図 17 システム構成

ネットワーク帯域が細い回線を経由して検出エンジン(ウイルス定義データベース) のアップデートをおこなっている場合、ベースアップデート時に、以下のような障害 が発生する可能性があります。

【発生しやすい障害】

- ネットワークトラフィックが増加し、クライアントのアップデートに失敗する
- 他のアプリケーションから、他拠点への通信ができなくなる

以上のような障害を発生させないためには、各クライアントでオフライン更新をおこ なう方法や拠点ごとにミラーサーバーを構築し、拠点間のネットワークトラフィック を減らす必要があります。 ここでは、拠点ごとにミラーサーバーを構築する方法(『4.2 障害の回避方法』-『方法 ③拠点ごとにミラーサーバーを構築し、アップデートサーバーを分散する』)について 説明します。

拠点ごとにミラーサーバーを構築するには、以下の手順でおこないます。

【 設定の変更手順 】

- ① ミラーサーバーを設置する場所の決定
- ② ミラーサーバーの構築
- ③ クライアントのアップデートサーバーを変更
- ④ 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデート確認
- ミラーサーバーを設置する場所の決定 はじめに、ミラーサーバーを設置する場所を決定します。拠点ごとに設置するな ど、なるべくネットワークに負荷がかからない場所にミラーサーバーを構築しま す。
- ② ミラーサーバーの構築

次に、ミラーサーバーを構築します。ミラーサーバーは、以下のサーバー・クラ イアント用プログラムがインストールされているコンピューター、または、ツー ルがダウンロードされているコンピューターで構築することが可能です。

- 【 ミラーサーバーを構築できる製品 】
- ESET Remote Administrator Server V5.3
- ESET File Security for Microsoft Windows Server V4.5 以降
- ESET File Security for Linux V4.0 以降
- ESET Endpoint Security V6.2 以降
- ESET Endpoint アンチウイルス V5.0 以降
- ミラーツール

ここでは、ESET Remote Administrator Server V5.3 を利用してミラーサーバ - (HTTP)を構築する手順を説明します。なお、ESET File Security for Microsoft Windows Server を利用して、ミラーサーバーを構築する場合は、補足資料『8.7 ESET File Security for Microsoft Windows Server を利用したミラーサーバー 構築手順』を参照してください。

- 【 ESET Remote Administrator Server V5.3 を利用した構築手順 】
- 手順1 ESET Remote Administrator Console を起動します。
- 手順2 ログイン画面で、ログインに必要な情報(パスワードなど)を入力し、 ESET Remote Administrator Server にログインします。

E	🧿 サーバのパスワート	を入力してください	×
	ーサーバのパスワー	4	
	ERAサーバ(E)	localhost:2223 ~ 新規作成(N)	_
	ログインタイプ(T)	ERAサーバ 〜	
	<u>ERAサーバのユ</u> <u>ーザ(E)</u>	Administrator	OK(O)
	パスワード(P)		キャンセル(C)
	ERAサーバのユー	-ザとパスワードを記憶する ([ファイル]->[パスワードのクリア]でクリア	できます)(R)

- 手順3 メニュー「ツール」-「サーバオプション」の順に選択し、「サーバオプ ション」ダイアログを表示します。
- 手順4 「アップデート」タブをクリックします。

🔊 サーバオプション[	]					×
一般 セキュリティ サーバの保?	守 ログ	複製	アップデート	その他の設定	詳細	
ミラー機能を使用していな す。アップデートにより Re	い場合でも mote Adm	、アップデー inistratorサ	ト設定を適切 トーバの重要な	に設定すること 情報が提供され	をお勧めし ぃます。	ま
― サーバアップデート ―						
アップデートサーバ(T)	自動選択				~	
アップデートインターバル(V)	毎 60 分 (	サーバのロー	カルタイム)	変更	E(H)	
アップデートユーザ名(E)						
アップデートパスワード(X)	パスワー	ドの設定(P	)			
● 定期的なアップデート	ג-עע⊖	前のアップラ		○ 遅延アップ:	デート	
アップデートステータス						
終了しました。バー	ジョン: 1604	1 (2017090	)6) (2017/09,	/07 8:48:57)		
□ アップデート	キャッシュの	クリア(L)		今すぐアップテ	<sup>:</sup> -ト(ሀ)	1
□ アップデートミラーを作成(I)			ミラーダウン	/ロードされたPC	U	
ミラーファイルを保存するフォルダ(F)	I	nirror¥				
アップデートファイルを内部H1	TPサーバ経	由で配布す	ිබ(S)			
HTTP(s)サーバポート(O)	2221					
認証(A)	なし					
ブログラムコンボーネントのアップラ		)セットアッフ				
注意:ミフーを作成できるのは、	目効なライゼ	シスキーかイ	971-115U	(いっ場合のみ	(9.	
詳細情報!				B	提定(D)	
			0	K(O)	キャンセノ	IL

手順5 「アップデートユーザ名」または「アップデート用ユーザ名」テキストボ ックスに、ユーザー名を入力します。 手順6 「パスワードの設定」または「パスワードを設定」ボタンをクリックし、 「パスワード(アップデートパスワード)を設定」ダイアログを表示し ます。

パスワード変更	0
パスワード(P)	
•••••	
	0((0)
•••••	
	キャンセル

- 手順7 「パスワード」(または「新規パスワード」)および「パスワードの確認」 (または「新規パスワードの再入力」)にパスワードを入力し、[OK] ボ タンをクリックします。
- 手順8 表示された確認メッセージ「パスワードが変更されました」の[OK] ボ タンをクリックします。



- 手順9 「アップデートミラーを作成」または「ミラーを作成する」チェックボ ックスを有効にします。
- 手順10 「アップデートファイルを内部 HTTP サーバ経由で配布する」または「内 臓の HTTP サーバよりアップデートファイルを提供する」 チェックボッ クスを有効にします。

Callon キヤノン IT ソリューションズ株式会社

- 手順11 「今すぐアップデート」または「定義データベースのアップデート」ボ タンをクリックし、検出エンジン(ウイルス定義データベース)をダウ ンロードします。
- 手順12 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のダウンロードが開始され ます。

⊘ ザーバオフション	J					>
一般 セキュリティ サーバの保	守ログ	複製	アップデート	その他の設定	定 詳細	
ミラー機能を使用してい す。アップデートにより Re	ない場合でも emote Admi	、アップデー nistratorサ	ト設定を適い トーバの重要に	辺に設定するこ な情報が提供さ	とをお勧めし されます。	ŧ
―― サーバアップデート ――						
アップデートサーバ(T)	自動選択				~	
アップデートインターバル(V)	毎 60 分 (	サー <u>バ</u> のロー	<u> </u> ከሥራተሪ)	変	更(H)	
アップデートユーザ名(E)	EAV-					
アップデートパスワード(X)	パスワー	ドの設定(P	)			
◉ 定期的なアップデート	רעע 🔿	前のアップテ	f-h	〇遅延アッフ	プデート	
―― アップデートステータス						
	アップデ	作成中	Þ			
🗌 アップデー	キャッシュの	クリア(L)		今すぐアップ	゚゚゚゚゙デート(U)	
☑ アップデートミラーを作成(I)			ミラーダウ	ッンロードされたP	'CU	
ミラーファイルを保存するフォルダ(F) mirror¥						
☑ アップデートファイルを内部H	TTPサーバ経	由で配布す	්බ(S)			
HTTP(s)サーバポート(O)	2221		]			
認証(A)	なし	~	ĺ			
			1			
プログラムコンポーネントのアップ・	デート(PCU)の	ロットアップ	f			
注意:ミラーを作成できるのは、	有効なライセ	ンスキーがイ	(ンストールさ	れている場合の	みです。	
詳細情報!					既定(D)	
				OK(O)	キャンヤノ	ŀ

手順13 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のダウンロードが完了する と、「アップデートの状況」に"終了しました。バージョン:XXXX (20XX/XX/XX XX:XX:XX) "と表示されます。

🛛 サーバ	オプション	]						>
一般	セキュリティ	サーバの保守	ログ	複製	アップデート	その他の設定	詳細	
<u>k</u>	ミラー機能を す。 アップデ	使用していない ートにより Remo	場合でも ote Adm	5、アップデー inistratorサ	ト設定を適切 ≔バの重要な	に設定することで 情報が提供され	とお勧めしま います。	ŧ
	サーバアップデ	-ト						
アップデ	<sup>に</sup> ートサーバ(T)	É	動選択				~	
アップラ	デートインターバ	ル(V) <sup>角</sup>	60分(	サーバのロー	<u> ከ</u> ሥタイム)	変更	(H)	
アップデー	-トユーザ名(E)	E	AV-					
アップデー	トパスワード(X		パスワー	ドの設定(P)	)			
0	定期的なアップ	デート 〇	ג-עע (	前のアップテ		○ 遅延アップテ	£−►	
	アップデートスま	F-97 —						
	終了	しました。 パージョ	ョン: 1604	1 (2017090	6) (2017/09/	(07 9:32:39)		
	[ ミラー設定 アップデートミラー	] アップデートキー  を作成(I)	ヤッシュの	<u> / ካም(L)</u>	ミラーダウン	今すぐアップデ ハロードされたPCI	- <b>ŀ(U)</b> J	
57-77	イルを保存する	5フォルダ(F)	r	nirror¥				
	アップデートファイ	(ルを内部HTTP	サーバ経	由で配布す	ට්(S)			
нтт	P(s)サーバポー	ト(O)	2221					
認証	E(A)		なし	~				
<u>プログ</u> 注意	<u>ブラムコンポーネ</u> : ミラーを作成	<u>ントのアップデー</u> できるのは、有す	<u>ト(PCU)の</u> 动なライセ	) <u>セットアップ</u> !ンスキーがイ	ンストールされ	ている場合のみ	です。	
詳細	<u> 情報 </u>					既	定(D)	

手順14 [OK] ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。

以上で、ミラーサーバーの設定が完了しました。

- ③ クライアントのアップデートサーバーを変更 次に、クライアントの検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデート先(アップデートサーバー)を変更します。クライアントのアップデートサーバーを変更するには、以下の方法があります。
  - 【 クライアントのアップデートサーバーの変更方法 】
  - ESET Remote Administrator を使用して変更する
  - クライアント画面から直接設定を変更する

ここでは、ESET Remote Administrator V5.3 を使用して、アップデートサーバーを変更する手順を説明します。なお、クライアント画面から直接設定を変更する場合は、補足資料『8.6 クライアントの設定画面からアップデートサーバーを変更する手順』を参照してください。

【 ESET Remote Administrator V5.3 を使用してアップデートサーバーを変更す る手順】

- 手順1 ESET Remote Administrator Console を起動します。
- 手順2 ログイン画面で、ログインに必要な情報(パスワードなど)を入力し、 ESET Remote Administrator Server にログインします。

ę	🕽 サーバのパスワード	を入力してください	×				
	ーサーバのパスワー	7					
	ERAサーバ(E)	localhost:2223 ~ 新規作成(N)	_				
	ログインタイプ <mark>(T)</mark>	ERAサーバ 🗸					
	<u>ERAサーバのユ</u> ーザ(E)	Administrator	OK(O)				
	パスワード(P)		キャンセル(C)				

手順3 メニュー「アクション」-「新規タスク」-「コンフィグレーション」の順に 選択し、「クライアントの設定」ダイアログを表示します。

		_	~
◎ クライアントの設定		Ц	×
コンフィグレーションの作成/選択			
作成(R) 選択(S) テンプレートから作成(T)	ウィザー	ド(W)	
表示(1)	4	■隼(F)	
543((*)			
まずコンフィグレーションファイルを作成または選択し、次にそのコンフィグレーション 集します。	ファイルを表	長示または	<b>a</b>
<u>スケジュールされているタスクの詳細</u>			
次へ(N	)	キャンセ	JL

手順4 「コンフィグレーションの作成/選択」にある[作成]ボタンをクリック し、コンフィグレーションエディタを起動します。

◎ ESETコンフィグレーションエディタ - (タイトルなし) ファイル(P) 理想(P) ブロファイル(P) 表示(S) ヘルブ(H)	- 🗆 X
■ ● Ⅰ □ □ Q NB2701/2:	ッ リセット
Ore and a second s	2-3-560     20-3-60       Bigs     20-3-60       Bigs     Endport Sciently
洋備完了	Windowsデスクトップv5

Cattott キヤノン IT ソリューションズ株式会社

- 手順5 「Windows デスクトップ v5」-「アップデート」の順にクリックします。
- 手順6 「選択したプロファイル」をクリックし、右側に表示されたプロファイ ルの選択画面の「値」から使用するプロファイルを選択します。

◎ ESETコンフィグレーションエディタ - (タイトルなし)	- 🗆 ×
ファイル(F) 環集(E) プロファイル(P) 表示(S) ヘルプ(H)	
● 日 は Q 製品24049:     ●     ●     ●     □	<ul> <li>リセット</li> </ul>
■         Weben-Millig 2/(->2hJD14           ■ <th></th>	
丰壤充了	Windows製品ラインv3およびv4

- 手順7 「プロファイル(選択したプロファイル名)」-「設定」-「アップデート サーバー」をクリックします。
- 手順8 「アップデートサーバー」の「値」に、変更するアップデートサーバー を入力します。(例:http://192.168.1.1:2221 など) また、認証などをおこなっている場合は、ユーザー名、パスワードなど の設定をおこないます。

■         ■	アイル(F) 瑞果(E) フロファイル(P) 表示(S) ヘルプ(H)					
●         ● ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● ● 0017-0-021/014         ● 0017-021/014         ● 0017-021/014         ● 0017-021/014         ● 0017-021/014         ● 0017-021/014         ● 0017-021/014         ● 0017-021/014         ● 0017-021/014         ● 0017-021/014         ● 0017-021/014         ● 0017-021/014         ● 0017-021/014         ● 0017-021/014         ● 0017-021/014         ● 0017-021/014	[命 局 ] [二 ] Q ] 新品フィルタ:     [     [     [     ]     [	~ リセット				
	P Window WEX2/CV20.12/04         ∧           P Window WEX2/CV20.12/04         ∧           P STATUS         ∧           P STAT	マー5%) 設定 名称: 7 既定: 6 儀(v): 6	マー <b>5年1</b> 年(J) マップデートラーバー 自動激化 mtp://192.168.1.1 :	既定か) :2221 コンリール(C)	<u>次</u>	<u>~</u>

手順9 「ファイル」-「終了」の順に選択します。

手順10 確認メッセージが表示された場合は、[はい] ボタンをクリックします。

手順11 「クライアントの設定」ダイアログの [次へ] ボタンをクリックします。

手順12 「クライアントの選択」ダイアログで、アップデートサーバーを変更する クライアントやグループを選択し、[>>] ボタンをクリックします。右 の「選択したグループ」に、選択したクライアント名が表示されます。

2) クライアントの選択							>
すべてのアイテム				—— 選択l	たアイテム		
😠 📄 静的グループ		]					
📧 パラメータグループ							
😑 💻 すべてのクライアント							
-							
• •		>>					
		<<					
		С					
<	>						
タフルクリックまたはドラック&ドロッ	ワの使用かり	<b>RE</b>					
更新(R)			指定法	≧加(A)			
		_					
		戻る	5(B)	次へ(N)		キャンセ	JL

- 手順13 [次へ] ボタンをクリックします。
- 手順14 「新しいタスクの最終レポート」に表示されている値を確認し、[終了] または[完了]ボタンをクリックします。検出エンジン(ウイルス定義 データベース)のアップデートタスクが配布されます。

🔕 970 L#-F			—		×
― 新しいタスクの:	最終レポート ―――				
タスクの種類	コンフィグレーション				
コンフィグレー	ション ファイル名:				
<b>連用対象:</b> クライアント:					
タスクの設定					
名前(N)	コンフィグレーション				
説明(D)					
□指定日時に	9スクを実行する(A)	9:43:49	2017/09/07		
□タスクが正常	に完了した場合、タスクを自	動的に削除する(E)			
		戻る(B) 終	了(F)	キャンセノ	

手順15 メニュー「表示」-「[タスク] ペイン」の順にクリックします。

Calloll キヤノン IT ソリューションズ株式会社

手順16 手順14 で配布したタスクの状態を確認し、タスクの状態が"終了"になる まで待機します。タスクの状態が"終了"と表示されると、クライアント の検出エンジン (ウイルス定義データベース)の設定変更が完了します。

以上で、アップデートサーバーの変更が完了しました。

 ④ 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデート確認 最後に、クライアントから検出エンジン(ウイルス定義データベース)がアップ デートできることを確認します。具体的な検出エンジン(ウイルス定義データベ ース)のアップデート手順は、補足資料『8.4 検出エンジン(ウイルス定義データ ベース)のアップデート手順』を参照してください。

## 6 よくある質問とトラブルシューティング

ここでは、お問い合わせの多いベースアップデートに関するご質問をまとめています。

質問①

ベースアップデートは、どのくらいの間隔で実施されますか?

回答

ベースアップデートの実施間隔は、マルウェアの発生状況により日々変化するため不 定期に実施されます。ただ、過去に実施されたベースアップデートの例では、約3~6 カ月ごとに実施されています。

質問2

ベースアップデートが実施される前に、連絡することは可能ですか?

回答

開発元の ESET 社では、ベースアップデートの実施時期を公開しておりません。その ため、現在のところベースアップデートが実施される前に、弊社より事前にご連絡す ることは難しい状況です。大変申し訳ありません。

質問③

ベースアップデートが実施された場合にダウンロードされる検出エンジン(ウイルス 定義データベース)の容量はどのくらいですか?

回答

ベースアップデートが実施された場合、最大で約 40MB 前後の検出エンジン(ウイル ス定義データベース)のダウンロードが必要となります。

実施日時(日本時間)	検出エンジン(ウイルス定義データベ			
	ース)のサイズ			
2016年07月19日	最大約 46MB			
2016年05月26日	最大約 15MB			
:	:			
2010年07月23日	約 24MB			
2010年04月19日	約 25MB			
表 9 過去に実施されたベースアップデート				

なお、毎日定期的に ESET 社のアップデートサーバーからアップデートしている場合 (ミラーサーバーを利用してアップデートしていない場合)、ベースアップデートが実 施されても、ナノアップデートが適用されて、ダウンロードする検出エンジン(ウイ ルス定義データベース)のサイズが小さい(数百 KB 程度)場合があります。 質問④

オフライン更新用の検出エンジン(ウイルス定義データベース)はどこからダウンロ ードできますか?

回答

オフライン更新用の検出エンジン(ウイルス定義データベース)は、弊社ユーザーズ サイトからダウンロードすることが可能です。弊社ユーザーズサイトのログイン方法 および検出エンジン(ウイルス定義データベース)のダウンロード方法については、 補足資料『8.2 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のダウンロード方法』を参 照してください。

## 7 製品サポート情報

7.1 ご意見、ご質問のお問い合わせ先

ESET 製品に関するご意見、ご質問がございましたら、製品購入時にご案内させていただきましたお問い合わせ先までお問い合わせください。

7.2 製品 Q&A について

弊社では、お問い合わせの多いご質問をまとめた製品 Q&A ページをご用意しております。弊社サポートセンターにお問い合わせをおこなう前に、以下の Web ページより、お問い合わせの内容があるかご確認ください。

製品 Q&A ページ

https://eset-info.canon-its.jp/support/

また、法人向け製品をご使用のお客さま専用の Web ページ(ユーザーズサイト)もご 用意しております。ユーザーズサイトでは、最新プログラムや製品マニュアル、オフ ライン用検出エンジン(ウイルス定義データベース)のダウンロードをおこなうこと ができます。上記製品 Q&A ページと合わせてご確認ください。

ユーザーズサイト(法人向けサーバー・クライアント用製品) https://canon-its.jp/product/eset/users/index.html

ユーザーズサイト(法人向けサーバー専用製品) https://canon-its.jp/product/eset/users/index\_fs.html

なお、ユーザーズサイトへログインするには、シリアル番号およびユーザー名が必要 となります。シリアル番号およびユーザー名は、製品購入時にご案内させていただい たライセンス証書をご確認ください。

Callon キヤノン IT ソリューションズ株式会社

# 8 補足資料

## 8.1 アップデートタスクの配布手順

以下の手順は、ESET Remote Administrator V5.3 を例にご案内しています。

- 手順1 ESET Remote Administrator Console を起動します。
- 手順2 ログイン画面で、ログインに必要な情報(パスワードなど)を入力し、ESET Remote Administrator Server にログインします。

🔊 サーバのバスワード	を入力してください	×
サーバのパスワー	4	
ERAサーバ(E)	localhost:2223 ~ 新規作成(N)	-
ログインタイプ <b>(T)</b>	ERAサーバ ~	
<u>ERAサーバのユ</u> 一ザ(E)	Administrator	OK(O)
パスワード(P)		キャンセル(C)
ERAサーバのユー	ザとパスワードを記憶する ([ファイル]->[パスワードのクリア]でクリア	できます)(R)

手順3 「アクション」-「新規タスク」-「今すぐアップデート」または「定義データベ ースのアップデート」の順に選択し、「今すぐアップデート」ダイアログを表示し ます。

	<b>☆すぐアップデートタスク</b>		
]このセクションをアップデートタスクから '今すぐアップデート"タスクの設定	除外(X)		
□ プロファイル名を指定する(P)	マイプロファイル		
		履歴	圏のクリア(H

手順4 「設定セッション」の値を"Windows ESET セキュリティ製品の今すぐアップ デートタスク"または"Windows 版 ESET セキュリティ製品の定義データベー スのアップデートタスク"に変更し、[次へ] ボタンをクリックします。 手順5 左側の「すべてのアイテム」からアップデートタスクを配布するクライアント やグループを選択し、[>>] ボタンをクリックします。選択したクライアント が右側の「選択したアイテム」に移動します。

🕗 クライアントの選択					>
			── 選択したアイ	(74 —	
	>>				
	С				
<	>				
ダブルクリックまたはドラッグ&ドロップ 更新(R)	の使用が可能	指定追	加(A)		
	厚	(B)	次^(N)	キャン	セル

- 手順6 [次へ] ボタンをクリックします。
- 手順7 「新しいタスクの最終レポート」の値を確認し、[終了] または [完了] ボタン をクリックします。

<ul> <li>Ø タスク レポート</li> </ul>		×
新しいタスクの最終レポート		
タスクの種類: 今すぐアップデート		
<b>適用対象:</b> クライアント:		
タスクの設定 タービハハ 全式 (アップデート		
		-
ад (H)		
□ 指定日時にタスクを実行する(A) 11:25:49 2017/08/2	25	
□ タスクが正常に完了した場合、タスクを自動的に削除する(E)		
□ ランダムに遅らせる開始時間の上限(R) 60 ◆ 分間		
上のオプションはESET製品5以上のみに適応可能です。		
戻る(B) 終了(F)	キャンセ	211

手順8 「表示」-「[タスク] ペイン」の順にクリックします。

- 手順9 手順7 で配布したタスクの状態を確認し、タスクの状態が"終了"になるまで待機します。タスクの状態が"終了"と表示されると、アップデートタスクの配布が完了します。
- 以上で、アップデートタスクの配布が完了しました。

Cattott キャノン IT ソリューションズ株式会社

- 8.2 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のダウンロード方法
- 手順1 ご使用の Web ブラウザー(Internet Explorer)を起動し、以下の Web ページアクセスします。

【 ユーザーズサイト(法人向けサーバー・クライアント用製品) 】 https://canon-its.jp/product/eset/users/index.html

【 ユーザーズサイト(法人向けサーバー専用製品) 】 https://canon-its.jp/product/eset/users/index\_fs.html



手順2 「ログインページに移動」ボタンをクリックし、ログインページに移動します。



- 手順3 ログイン画面の「シリアル番号」、「ユーザー名」に、製品購入時にご案内した ライセンス証書、または、メールに記載されたシリアル番号およびユーザー名 を入力します。
- 手順4 「ソフトウェアライセンス使用許諾書」をクリックし、ソフトウェアライセン ス使用許諾書をお読みいただいた後、同意される場合は、「同意する」 チェック ボックスを有効にします。
- 手順5 [ログイン] ボタンをクリックし、ユーザーズサイトへログインします。

手順6 ページ上部の「検出エンジン(ウイルス定義データベース)」をクリックし、画 面左側の「検出エンジンのアップデートをしたい場合」の「検出エンジン ダウ ンロードページ」ボタンをクリックします。

トップ ライセンス情報/申込書作成 プログラ	ム/マニュアル 検出エンジン (ウイルス定義データペース) サポート情報
検出エンジン(ウイルス定義データベー	-ス)
検出エンジンファイルの取得	
日々配信される株出エンジンは、プログラムの機能によって自動逆 す。 オフライン環境にインストールしたESET製品の検出エンジンのア ください。	明するほか、以下よりダウンロードして、手動更新することも可能で ップデートや、検出エンジンのPップデートに失敗した際などにご活用
検出エンジンのアップデートをしたい場合 (右記以外の場合)	バージョン:以前のプログラムで ESET SysRescue(レスキューCD)を作成する場合
検出エンジン ダウンロードページ	模比エンジン ダウンロードページ

- 手順7 「検出エンジン ダウンロード」から「最新 20XX 年 XX 月 XX 日 XX 時 XX 分 検出エンジンファイル」ボタンをクリックし、検出エンジン(ウイルス定義デ ータベース)をダウンロードします。
- 以上で、検出エンジン(ウイルス定義データベース)のダウンロードが完了しました。

#### 8.3 オフライン更新の手順

以下の手順は、ESET Endpoint アンチウイルス V5.0 を例にご案内しています。

- 手順1 『8.2 検出エンジン (ウイルス定義データベース) のダウンロード方法』の手順 に従って、検出エンジン (ウイルス定義データベース) をダウンロードします。
- 手順2 通知領域(タスクトレイ)の ESET 製品のアイコンをダブルクリックし、基本 画面を表示します。
- 手順3 基本画面の [設定] → [詳細設定] をクリックし、詳細画面を開きます。

•	ESET Endpoint Antivirus	
詳細設定		(CSet)
<ul> <li>■ コンピュージ</li> <li>● マンピュージ</li> <li>● マンピュージ</li> <li>● マンピュージ</li> <li>● ス シット</li> </ul>	ユンピュータセジシェンでは、ウイルス・スパイウェア対策の設定、コンピュータの詳細な えます。 デバイユン・トロールを使用すると、拡張フィルシ海線を検査、ブロック、または意味 からの販売プドイス・ヘックドレスが高やその小環 方法を経営でできず。 クイルス・スパイクシア指定サブロシックには、リットメイム課題、ドキュン・トド課紙 検査のサブシュン、カイルビンカガタの味外を経営でできず。 HUPSでは、アウリケーションとプロセスの使作を影響して、望遠しくない物件を防然こと	(経験設定を行 して、ユーザー コンピュータの ができます。
	() (K) (1) (K) (K) (K) (K) (K) (K) (K) (K) (K) (K	MAGE (L)

手順4 詳細画面左側のツリーから「アップデート」-「一般」をクリックします。

手順5 アップデート画面右側にある [編集] ボタンをクリックし、「アップデートサー バリスト」 ダイアログを表示します。

アップデートサーバリスト	? ×
アップデートサーバ(U):	
アップデートサーバリスト	
	追加(A)
	肖山『余(R)
	編集 <mark>(</mark> E)
OK(O)	キャンセル(C)

- 手順6 「アップデートサーバ」テキストボックスに、検出エンジン(ウイルス定義デ ータベース)が格納された場所を入力し、[追加] ボタンをクリックします。
  - 例: USB メモリ(E:ドライブ)内の"Mirror"フォルダーに検出エンジン(ウイ ルス定義データベース)が格納されている場合

入力する値: "E:¥Mirror"

Calloll キヤノン IT ソリューションズ株式会社

手順7 「アップデートサーバリスト」に手順6 で追加した場所が表示されていること を確認し、[OK] ボタンをクリックします。

≂.≓≓. L#. 1815	1	
E:¥Mirror	۲ ۲	追加(A)
		肖·『除余(R]
		編集(E)

手順8 「アップデートサーバ」の値を手順 6 で入力した場所に変更し、[OK] ボタン をクリックします。

۲	ESET Endpoint /	Antivirus	? ×
詳細設定			CSET
<ul> <li>■ 2.ピュータ</li> <li>● ● 2.ピュータ</li> <li>● ● 7775-1</li> <li>● ● 7775-1</li> <li>● ● 2.000</li> <li>● ● 2.000</li> <li>● ● 2.000</li> </ul>	1 コファイルの選択(に): (マイフワァイル 塩沢したファイルのアップテート アップラートサーバロ): E.Werror ③ 進帯アップラート(4) ⑤ 進帯アップラート(4) ⑦ 道帯アップラート(4) アップラート、キャッシュを頻降: □ 知功したアップテートについての	↓ 改定 /(CO-F(W): ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ブロファイル(P) v 編集(P) ップデート(r)
		😵 OK(O) ++>>t	ごル(C) 既定(1)

- 手順9 『8.4 検出エンジン (ウイルス定義データベース) のアップデート手順』の手順 に従って、検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートをおこ ないます。
- 以上で、オフライン更新が完了しました。

8.4 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデート手順

以下の手順は、ESET Endpoint アンチウイルス V5.0 を例にご案内しています。

- 手順1 通知領域 (タスクトレイ) にある ESET 製品のアイコンをダブルクリックし、 基本画面を表示します。
- 手順2 基本画面右側にある「アップデート」メニューをクリックします

•	ESET Endpoint Antivirus	- 🗆 🗙
ESET ENDPOINT ANT	IVIRUS	✓.
	保護の状態	
✓ 保護の状態	最も高い保護	
Q コンピュータの検査	フンピュータ く 母を高	い保護
🚫 アップデート	✓ Webとメール ✓ 最も高	い保護
🔆 設定	トノ赤も時期	
¥ ש−ル	スマート検査の実行	
?) ヘルプとサポート	検査にとすジェクトの数 248 5イビンス有効利用: 2020/01/31	
		(6507

手順3 アップデート画面にある「ウイルス定義データベースのアップデート」を選 択し、検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートを実行し ます。



手順4 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートが正常に完了す ると、以下の画面が表示されます。

	アップデート		
▲ 保護の状態	アップテート		
(2) コンピュータの検査			
🚫 アップデート	○ ワイルス定義データペースとプログラム3	レテート W Eジュールのアップデートを実行します。	
· 静静	前回成功したアップデート: ウイルス定義データベースのパージョン	2017/09/07 10:19:52 1 16041 (20170906)	
🗙 y-1			
? ヘルプとサポート			

正常にアップデートできない場合は、以下の原因が考えられます。

- 【 主な原因 】
- Windows Server 標準のファイアウォールで接続が遮断されている
- クライアントのアップデートサーバー設定に誤りがある
- プロキシサーバーが正しく設定されていない

必要に応じて、上記設定の確認、変更をおこなってください。また、上記設 定が正しい場合は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

以上で、検出エンジン (ウイルス定義データベース) のアップデートが完了しました。

Calloll キヤノン IT ソリューションズ株式会社

- 8.5 クライアントの設定画面からアップデートスケジュールを変更する手順
- 以下の手順は、ESET Endpoint アンチウイルス V5.0 を例にご案内しています。
- 手順1 通知領域(タスクトレイ)の ESET 製品のアイコンをダブルクリックし、基本 画面を表示します。
- 手順2 基本画面左側のメニューから「ツール」-「スケジューラ」の順にクリックします。



- 手順3 スケジューラ画面から検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデ ートスケジューラ(既定では、"定期的に自動アップデート"")を選択し、[編 集] ボタンをクリックします。
- 手順4 表示された「タスクの編集」ダイアログ画面の「スケジュールタスク」が"アッ プデート"になっていることを確認し、[次へ] ボタンをクリックします。

	タスクの編集		? ×
スケジュールタスク(S):			
アップデート			¥
タスクのスケジュール設定についての詳細			
	< 戻る(B)	次へ(N) >	キャンセル(C)

Calloll キヤノン IT ソリューションズ株式会社

手順5 「タスクの実行」から検出エンジン(ウイルス定義データベース)をおこなう 間隔を設定します。「毎日」チェックボックスを有効にし、[次へ]ボタンをク リックします。

ここでは、毎日 12:00 に検出エンジン (ウイルス定義データベース) を実行す る例を説明します。

タスクの編集	?	×
タスク名(T):   定期的に自動アシップデート		
タスクの実行 ○ 1回(O) ○ 織り返し(R) ④ 毎日(D) ○ 毎週(W) ○ イベントごと(E)		
<ul> <li>コンビュータがバッテリーで動作している場合は実行しない(B)</li> <li>く 戻る(B) 次へ(N) &gt; キャ</li> </ul>	>tzil	.(C)

手順6 「タスクの実行時刻」に"12:00:00"と入力し、[次へ] ボタンをクリックします。

タスクの編集 ? ×
指定されたタスクは毎日指定の時刻に実行されます。
9スクの実行時刻(T):
12:00:00
< 戸ス(D) 次A(N)、 + やンセル(C)
< 戻の(B) 次へ(N) > +ヤノビル(C)

手順7 検出エンジン(ウイルス定義データベース)のアップデートが実行される時間 に、コンピューターが起動していないなど、アップデート処理を実行できなか った場合の動作を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

<ul> <li>⑦ 次のスケジュー</li> </ul>	い設定日時まで待機()	W)		
○ 実行可能にな	つしだい実行する(R)			
○ 前回実行され	てから次の時間が経過	した場合は直ちに実	終行する(U)	
タスクの実行	間隔(時間)(T): 24	a v		

Call 011 キヤノン IT ソリューションズ株式会社

手順8 「スケジュールタスクの概要」に表示された設定を確認し、[終了] ボタンをク リックします。

h				
が実行されない場	合に行うアクショ	>:		
してタスクを実行す	ବ(R)			
	ト <b>ウが実行されない場</b> ル 目してタスクを実行す	ト <b>クが実行されない場合に行うアクショ</b> りしてタスクを実行する(R)	ト <b>か実行されない場合に行うアクション:</b> ル りしてタスクを実行する(R)	ト <b>か実行されない場合に行うアクション:</b> ル してタスクを実行する(R)

手順9 表示された「アップデートプロファイル」ダイアログの「アップデートに使用 するプロファイル」および「アップデート時に使用するセカンダリプロファイ ル」から、アップデートプロファイル(既定では、"マイプロファイル"")を選 択し、[OK] ボタンをクリックします。

アップデート フ	<sup>1</sup> บว <i></i> ะาม	?	×
アップデートに使用するプロファイル(P):			
マイプロファイル			~
アップデート時に使用するセカンダリプロファイ	// <mark>(</mark> S):		
マイプロファイル			~
	OK(O)	キャンセ	// <mark>(</mark> C)

手順10手順4で選択したスケジューラの「タイミング」の値が、手順6~7で指定した値に変更されていることを確認します。

•	ESET Endpoint Antivirus	- 🗆 🗙
ESET ENDPOINT ANT	TVIRUS	<b>v</b> .
	← ツール・スケジューラ	
✓ 保護の状態	スケジューラ	
🔍 コンピュータの検査	名前 タスク タイミング 設定	前回の実行
S アップデート	○         ログの保守         均の保守         毎日110000C         図有の設定なし           >         第時期に、アッガデート         毎日110000C         マイフレアル           ダイヤレル、アッガデート         4日120000C         マイフレアル           ダイヤレル、アッガデート         ロ目の設定なし         コーザーロ、アルプレー         回用の設定なし           マーザーロ、アルデート         ユーザーロガル         国内の設定なし         国内の設定なし           ジョ車はパター         システルのスター、エーザーロガル         国内の設定なし           ジョ車はパター         システムのスター、広切したワイル	2017/09/07 10:16: 2017/09/07 10:16: 2017/09/07 10:16: 2017/09/07 10:20:
א-ע 💥		
?? ヘルプとサポート		
	右クリックすると温択した項目に関するコンテキストメニューを表示できます。	
	追加(A) 編集(E) 🦻 削除(D)	
	第しいウィンドウで開く	
		CSCT

手順11基本画面を閉じます。

以上で、アップデートスケジュールの変更が完了しました。

Callon キヤノン IT ソリューションズ株式会社

8.6 クライアントの設定画面からアップデートサーバーを変更する手順

以下の手順は、ESET Endpoint アンチウイルス V5.0 を例にご案内しています。

- 手順1 通知領域(タスクトレイ)の ESET 製品のアイコンをダブルクリックし、基本 画面を表示します。
- 手順2 基本画面の [設定] → [詳細設定] をクリックし、詳細画面を開きます。



手順3 詳細画面左側のツリーから「アップデート」-「一般」をクリックします。



手順4 アップデート画面右側にある [編集] ボタンをクリックし、「アップデートサー バリスト」ダイアログを表示します。

アップデートサーバリスト	? ×
アップデートサー/ヾ(U):	
アップデートサーバリスト	
	追加 <b>(A)</b>
	肖川徐(R)
	編集(E)
OK(O)	キャンセル(C)

Call 011 キヤノン IT ソリューションズ株式会社

- 手順5 「アップデートサーバ」テキストボックスに、アップデートサーバーのアドレス(例:http://192.168.1.1:2221 や"¥¥192.168.1.1¥mirror"など)を入力し、[追加] ボタンをクリックします。
- 手順6 「アップデートサーバリスト」に手順 5 で追加した場所が表示されていること を確認し、[OK] ボタンをクリックします。

<b>ップデートサーバリスト</b>	
http://192.168.1.1:2221	i追加(A)
	肖·邶余(R)
	編集(E)

- 手順7 「アップデートサーバ」の値を手順 5 で入力した場所に変更し、[OK] ボタン をクリックします。
  - 以上で、アップデートサーバーの変更が完了しました。
8.7 ESET File Security for Microsoft Windows Server を利用したミラ ーサーバー構築手順

以下の手順は、ESET File Security for Microsoft Windows Server V7.0 を例にご案 内しています。

手順1 通知領域 (タスクトレイ) にある ESET 製品のアイコンをダブルクリックし、 基本画面を表示します。



手順2 基本画面の [設定] → [詳細設定] をクリックして、設定画面を開きます。



手順3 [アップデート] → [プロファイル] → [アップデート] と展開します。[モ ジュールアップデート] の [自動選択] にチェックが入っていることを確認 します。

GEET FILE SECURITY			o x
詳細設定		Q,	× (?
検出エンジン	➡ 基本		
アップデート 🛛	プロファイル		e
ネットワーク保護	プロファイルのリスト	編集	0
WEBとメール	編集するプロファイルを選択	マイプロファイル	~ 0
デバイスコントロール	マイプロファイル		
ツール	アップデート		5
ユーザーインターフェース	アップデートの種類	通常アップデート	~ 0
	アップデートをダウンロードする前に確認する	×	
	アップデートファイルが次のサイズ(KB)よりも大きい場合に確認す		0
	成功したアップデートについての通知を無効にする	×	
	モジュールアップデート		
	自動選択		
	カスタムサーバー	自動選択	
	ユーザー名		
既定		Ø OK	キャンセル

Calloll キヤノン IT ソリューションズ株式会社

手順4 画面下の[アップデートミラー]を展開します。[アップデートミラーの作成] と「HTTP サーバーを有効にする] にチェックを入れます。

(BOT) FILE SECURITY			□ ×
詳細設定		Q,	× (?
検出エンジン	● 基本		
アップデート 💿	ゴロファイル.		
ネットワーク保護	プロファイルのリスト	編集	0
WEBとメール	編集するプロファイルを選択	マイプロファイル	~ 0
デバイスコントロール	マイプロファイル		
ツール	アップデート		5
ユーザーインターフェース	<ul> <li>アップデートミラーの作成</li> </ul>		1
	アップデートファイルへのアクセス		
	ストレージフォルダー C:\ProgramData\ESET\ESET Security\mirror	副餘	
	HTTPSザーバーを有効にする		
	ユーザー名		0
既定		øок	キャンセル

- 手順5 [OK] ボタンをクリックします。
- 手順6 基本画面の [アップデート] → [最新版のチェック] をクリックして、アッ プデートをおこないます。

	アップデート	?		
	✓ ESET File Security 現在のパージョン:	7.0.12014.0		
○ アップデート	前回の成功したアップデート:	2018/10/13 10:35:51		
	前回のアップデートの確認日時: すべてのモジュールを表示	2018/10/13 14:11:15		
ENIOY SAFER TECHNOLOGY		→ ○ 最新版のチェック ◎ アップデート頻度の変更		

手順7 アップデートが終了したら、[前回の成功したアップデート] にアップデート をおこなった日が、[すべてのモジュールを表示]より最新の検出エンジン(ウ イルス定義データベース)のバージョンが確認できます。

以上で、ミラーサーバーの設定が完了しました。